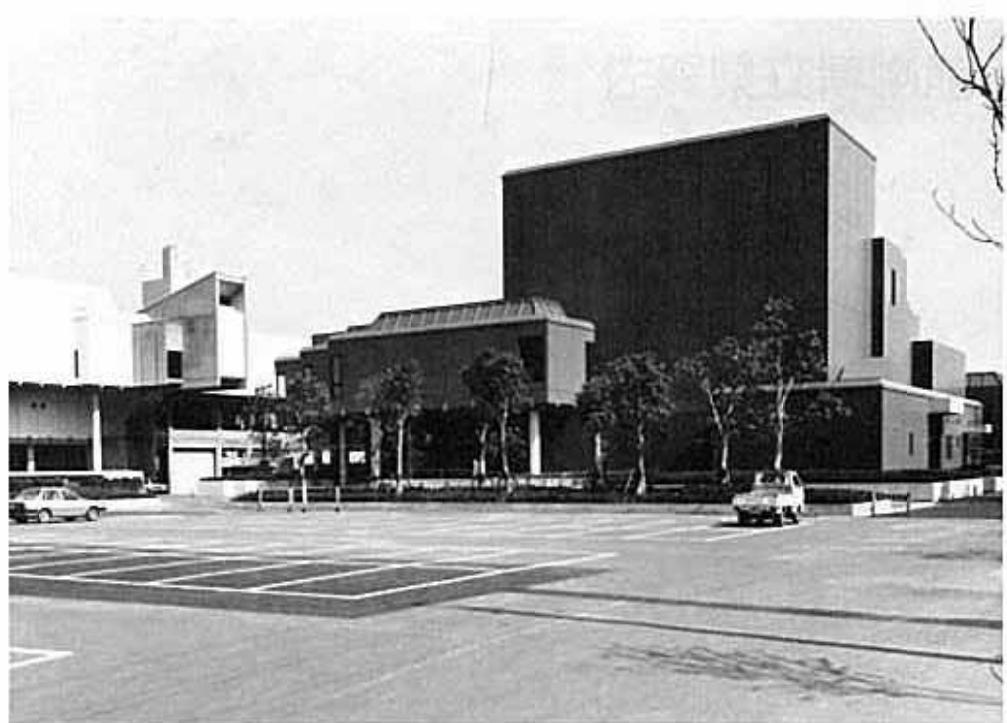


昭和58年度

佐賀県立博物館
佐賀県立美術館 年報

No.14



佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 全景

昭和58年度

佐賀県立博物館

目 次

はじめに	4	〔佐賀県立美術館〕
〔佐賀県立博物館〕		
博物館の沿革	5	美術館の沿革
博物館日誌	5	美術館日誌
規模および施設	6	規模及び施設
職員名簿・人事異動・組織	6	58年度歳出予算
歳出予算	7	・事業の実施状況
・事業の実施状況	7	1. 常設展
1. 常設展	7	2. 企画展
2. 企画展	12	3. 觀覧状況調
3. 觀覧状況調	24	4. ホール・画廊・研修室催しもの
4. 普及活動	26	・資料の状況
5. 資料調査	26	1. 購入資料
・資料の状況	30	2. 寄贈資料
1. 購入資料	30	3. 寄託資料
2. 寄贈資料	30	4. 管理換え資料
3. 寄託資料	31	佐賀県博物館及び美術館協議会
4. 購入・寄贈図書	32	案内図
・茶室「清恵庵」の管理と運営の概況	42	
1. 茶室の規模および施設	42	
2. 茶室の利用状況	42	
3. 茶道具備品	42	

はじめに

このたび、昭和58年度の当博物館・美術館の事業概要をとりまとめました。当年度は、明治16年5月9日に現在の佐賀県が誕生してから百年にあたる意義深い年であります。とりわけ博物館に隣接して完成をみていきました美術館が秋10月から開館された初年度にあたります。両館の事業運営にあたりましては、それぞれの特色を生かしつつ、より一層の事業の効果を高めるために一体的な運営に努力してきたところでありますが、関係各位のご支援とご協力により成果を挙げることが出来ましたことを深く感謝いたします。

昭和58年度の博物館の事業は、常設展では、「佐賀県の歴史と文化展」を美術館の開館に伴い、展示内容を充実し展示場を改め、さらに常設展の中に特別のテーマについて展示をする常設企画展室を設けました。次に特別企画展は、県政百年記念展として「佐賀県の百年——日本の近代化につくした先覚者とその風土——」を開催し、佐賀百年の歩みと風土をみなおす機会に供しました。また、外部との連けい企画展では「佐賀美術協会展」「第14回日展」など8団体と共に催展を実施し、所期の実績をあげることが出来ました。一方資料調査の面では、企画展に伴う調査の他に、鍋島家資料や旧家、寺社等の調査研究を行ない、その結果を展覧会図録、博物館報、調査報告等に発表しました。

県立美術館は、昭和58年10月8日に開館しました。開館記念展として「近代・九州の洋画家たち」を開催し、佐賀県とゆかりのある明治から大正にかけての画家の作品を紹介しました。常設展では「佐賀県の歴史と文化展」の一環として、近代以降の彫刻、絵画、工芸をそれぞれ紹介しました。また、外部との連けい企画展では「佐賀県高等学校芸術祭美術書道展」「第33回 佐賀県美術展」「古代エジプトの美展」等を共催しました。なお、美術館資料の充実の面では、特に、関係各位の特段のご配慮により、岡田三郎助、藤島武二、黒田清輝等の作品やベルナール・ビュフェ銅版画等を購入し、さらに、山口亮一作品64点の寄贈や現代作家の徳永考衡、中島快彦、古沢岩美氏等から作品の寄贈を受け、一方青木繁作「朝日」等の寄託を受けました。また、附属の美術館ホール、画廊、研修室は、活発な利用がなされておりますが、開館して日も浅く、不十分な点も多いことかと思います。今後は、博物館とともに資料の充実、研究体制の強化、教育普及活動にも一段の努力をかさね、文化活動振興の拠点として県民に親しまれ、活用されるために、効率的な運営と充実をはかっていきたいと考えております。

なお、市村家から寄贈いただきました茶室「清惠庵」は、開室11年目を迎え、茶会、茶道の場として県民の方々に利用されています。今後とも十分な管理・運営に努めていきたいと思います。

以上、昭和58年度の業務の概要を報告いたしましたが、当館の諸事業に対し、今後ともますますのご支援とご指導の程をお願い申しあげます。

昭和59年6月1日

佐賀県立博物館長
佐賀県立美術館長

大塚正道

博物館の沿革

昭和23年 4月 1日	佐賀県中央公民館設置。
昭和26年 4月 1日	中央公民館設置条例が廃止され、佐賀県文化館設置条例に基づく県文化館が設置される。
昭和35年 4月 1日	佐賀県文化館設置条例を博物館登録のため改正。博物館法第10条に基づき佐賀県文化館を博物館として登録する。
	昭和36年、新博物館建設の気運が高まり、41年度に調査費計上。
	明治百年記念事業として県立博物館を建設することになり、佐賀大学教育学部跡を敷地に選定、昭和43年度に設計を委託し建設計画に着手し、昭和43年度から昭和45年度にわたる継続事業として建設することになる。
昭和44年 1月 21日	佐賀県博物館建設整備委員会を設置。
昭和45年 3月 31日	佐賀県文化館設置条例廃止。
昭和44年 4月 1日	佐賀県立博物館設置条例公布。佐賀県立博物館協議会条例公布。佐賀県教育庁博物館開設準備事務局設置。
昭和45年 7月 1日	佐賀県立博物館竣工。佐賀県立博物館設置条例施工。博物館開設準備事務局廃止。博物館職員の発令、館長以下18名。佐賀県立博物館協議会条例施行。
昭和45年 7月 16日	佐賀県立博物館協議会委員を任命。
昭和45年10月 14日	佐賀県立博物館開館記念式挙行。
昭和47年 3月 4日	鉄器減圧樹脂含浸装置を研究室に設置。
昭和48年10月10日	茶室「清恵庵」を、市村清氏のご遺志により市村幸恵夫人から寄贈を受ける。
	茶室落成式
昭和50年 9月 20日	古賀忠雄作「岬の男」(ブロンズ)前庭に据付完成。
昭和51年 9月 18日	皇太子殿下、同妃殿下「柿右衛門名品展」ご観覧のためご来館。
昭和51年10月 22日	天皇陛下、皇后陛下「若楠国体芸術展」ご観覧のためご来館。
昭和52年12月 12日	佐賀藩铸造鉄製「カノン砲」(復元)玄関前据付完了。
昭和53年 5月 4日	常陸宮殿下、同妃殿下常設展「佐賀県の歴史と文化展」ご観覧。
昭和53年11月 5日	茶室「清恵庵」開室5周年記念合同茶会開催。出席者約1,500名。
昭和54年 7月 19日	入館者総数100万名に達する。
昭和55年 4月 23日	古賀忠雄氏遺作(232点)遺族より寄贈。
昭和56年 4月 17日	山口猛彦氏遺作(34点)遺族より寄贈。
昭和57年 5月 10日	鍋島則子氏より工芸品(85点)寄贈。
昭和58年 2月 7日	御厨俊江氏より御厨純一氏の作品(28点)寄贈。

博物館日誌（昭和58年度）

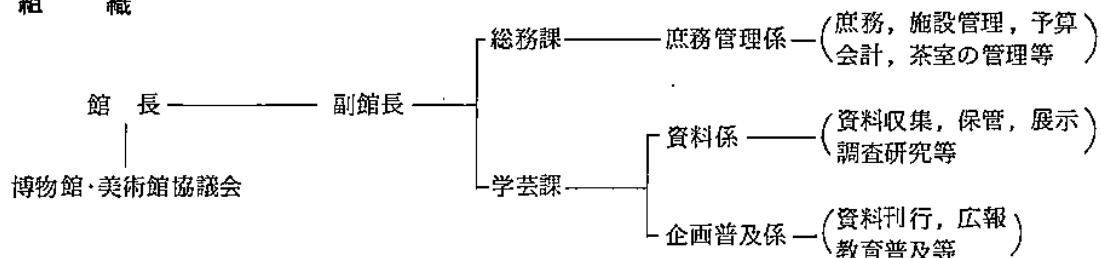
4月 1日	職員人事異動 常設展「佐賀県の歴史と文化展」(4月24日迄)	7月 27日	緑光会展(7月31日迄)
5月 7日	県政百年記念「佐賀県の百年展－日本の近代化につくした先覚者とその風土－」開場式(6月12日迄)	7月 29日	博物館・美術館協議会
6月 23日	佐賀美術協会展(7月3日迄)	8月 3日	佐賀県勤労者美術展(8月7日迄)
7月 6日	書作家協会展(7月10日迄)	8月10日	七夕書道展(8月14日迄)
7月13日	二科会佐賀支部展(7月17日迄)	8月18日	九州新工芸展(8月28日迄) 日韓文化交流展(8月28日迄)
7月20日	独立C・S展(7月24日迄)	9月 6日	日展(10月2日迄)
		9月14日	立石春美作「大文字」文団協より当館へ寄贈
		10月 8日	よみがえれ佐賀展(10月16日迄)

10月19日	第4回佐賀県学生書道展(10月23日迄)	11月15日	秩父宮妃殿下ご来館
11月2日	学童美術展(11月6日迄)	11月29日	佐賀県美術展(12月11日迄)
11月13日	佐賀県高等学校芸術祭美術・書道展 (11月20日迄)	12月20日	特設常設展「ビュフェ銅版画展」 (3月31日迄)

規模および施設

構造	鉄筋コンクリート造	3階建	中展示室	136 m ²
規模	敷地面積	30,962 m ²	収蔵庫並整理室	524 m ²
	建築面積	2,149 m ²	研究室	66 m ²
	延床面積	4,631 m ²	館長室・応接室	60 m ²
(茶室)	構造	木造平屋建	事務室	80 m ²
	規模	床面積	資料調査室	64 m ²
施設			撮影室・暗室	24 m ²
ロビー(案内所・常設展受付)		350 m ²	車庫	56 m ²
1号展示室		194 m ²	荷解場	86 m ²
2号展示室		352 m ²	電気室	48 m ²
3号展示室		484 m ²	ボイラー室(制御室を含む)	181 m ²
大展示室		524 m ²	その他	1,535 m ²

組織



職員名簿(昭59.3.31現在)

館長	野首	村綱	明秋	務員	坂小戸	井石川	卓武内	彦彦	次郎
副館長	手塚	藤留	秋雄	事務員	尾森	川形	善醇	一朗	二章
"	池田	田清	八八	技術員	藤宇	福志	健尚	彦寿	彦一
総務課長	池田	田清	八八	芸術員	小口	佐本	惣誠	茂誠	茂博
庶務管理係長 (事務取扱)	山中	田洋	子子	資料學芸員	尾森	隈松	口治	志松	次四
主事	中石	田美	沙子	芸芸	藤宇	大森	井佐	隈永	彦郎
主事	野田	田誠	誠見	芸芸	福志	大森	志松	永野	彦一
主事	事石	島布	見生	企画員	宇治	隈永	佐本	隈永	彦文
主事	事野	田保	明	芸芸	福志	大森	茂誠	茂博	彦茂
主事	事中	島宣	次	芸芸	志松	隈永	茂誠	茂博	彦郎
技术員	事古	川月		企画員	隈永	大森	茂誠	茂博	彦郎
技术員	事穂	月		芸芸	大森	隈永	茂誠	茂博	彦郎

人事異動

昭和58年4月1日付	資料係長 森醇一朗(資料係学芸員より)
・転 入	・新 採
主 事 野田布見(県議会事務局より)	学 芸 員 大隈博文
・転 出	昭和59年3月31日付
副 館 長 古賀礼三(広報公聴課長へ)	・退 職
主 事 江副幸子(児童家庭課へ)	館 長 野村綱明
・昇 格	技 術 員 稲月勝次
副 館 長 手塚静雄(学芸課長より)	
学 芸 課 長 尾形善郎(資料係長より)	

昭和58年度歳出予算(博物館)

科 目	予算額(単位千円)	科 目	予算額(単位千円)
(博物館費)		4. 企 画 展 費	7,364
1. 博物館運営費	46,656	佐賀県の百年展	7,314
管理運営費	45,599	理科作品展	50
会議及び研修費	590	5. 常 設 展 費	1,382
博物館協議会費	467	6. 普 及 活 動 費	66
2. 資 料 整 備 費	10,206	研究講座費	34
資料購入費	4,144	巡回展示費	32
資料整理費	6,062	7. 資 料 刊 行 費	555
3. 調査研究費	4,453	8. 茶 室 管 理 費	385
研 究 費	175	9. 九博協博物館職員研修会	68
調 査 費	778		
次年度調査費	114		
歴史美術調査費	90		
考古資料調査費	124		
調査刊行費	450		
歴史資料調査費	3,500	計	71,135

事業の実施状況

1 昭和58年度 常設展(博物館)

第一期 4月1日～4月24日 1・2・3号展示室

コジュケイ, ヤマドリ 6点+④

第二期 6月25日～8月28日 1・2号展示室

(口) フクロウの仲間…フクロウ(九州フクロウ),

(7月8日～8月11日) 3号展示室

アオバズク ④ 2点

第三期 10月8日～3月31日 中・1・2号展示室

(イ) カラスの仲間…カラス(ハシボソガラス), コクマル

ガラス, カケス, カササギ 6点+④

I ふるさとの自然(1号展示室・第三期は中展示室)

(ニ) ツルの仲間…マナヅレ, クロサギ④+2点

(1) 佐賀県の野鳥

コサギ 4点+④

(イ) キジの仲間…オオサギ, キジ(コウライキジ, ニホン
キジ)オス・メス ④

(ホ) ツグミの仲間…ツグミ④, ヤマセミ2点, カワセミ
アカショウビン, アカゲラ, ヒヨドリ,

コゲラ ④ 7点+②2点

- ・海鳥………ヒメウ, オオハム, カンムリカツブリ
3点
- ・水辺の鳥……オンドリ(オス) ④, オナガガモ, トモエガモ, マガモ, ツクシガモ, ホオジロガモ, カルガモ 7点
- ・野山の鳥…タカ, ハイタカ, ツミ, オジロワシ, ミサゴ 5点

(2) 佐賀県の地質

- ・県内の岩石…花崗岩, けい石(石英), カリ長石, 安山岩, 火山弾, 陶石(流紋岩), 砂岩, 石灰岩 8点
- 球状閃緑岩(ナポレオン石) 2点
- ・佐賀県の地質図・写真(七ツ釜, 立神岩)
- ・県内産の化石
 - コレニア(石灰藻), シダ化石, トクサの仲間, イチョウの仲間
 - 光鱗魚化石, 棘皮動物(ウニ類2)
 - 脊椎動物(魚類4, ハ虫類1 サメの歯, ナウマン象の臼歯)
 - 軟体動物(斧足類9, 腹足類1, 頭足類1)
(ブナ, ハス)
 - 種子植物(ヤナギ, メタセコイア, シキシマバス) 32点

- ・佐賀県地質序表
- ・宇宙からみた北部九州④
- ・古地理図 3点
- ・第三紀の西部九州の古地理

(3) カブトガニの生育と分布——

——10点(1つはビン入り)④4点

(4) 模型

- ・エヒニアヤメの模型
- ・ムラサキスイショウ(紫水晶)
- ・タイラノザウルスの生態標本
- ・佐賀県の地形模型
- ・ヤクスギの標本
- ・有明海の干潟と干拓
- ・佐賀平野西部の民家模型
- ・生物の系統樹
- ・佐賀県森林の垂直分布地域の特色を表わす植物群別種類
- ・佐賀の天然記念植物の写真
 - 切木ボタン, 川古の大クス, 小川内のスギ
 - 広沢寺のソテツ, 嬉野の大チャノキ

II 原始・古代の郷土

(2号展示室, 第三期は1号展示室)

- (1) 石器を使った人々 一旧石器時代—
 - ・先土器時代主要遺跡出土各種石器
 - 尖頭類, 石刀, 刀器, 細石核, 細石刃, ナイフ形石器, 台形石器, ドリルなど
 - ・ナウマン象のキバ・歯
 - ・サヌカイト原石
 - ・主要遺跡図
- (2) 土器を使うくらし 一縄文時代—
 - ・縄文時代始源期の土器
 - 〔石斧, 石槍(安山岩・黒曜石), 尖頭器, 磨製石鎌, クシ目文土器, 貝殻押圧文土器, 楕円押型文土器, ツメ形文土器, 隆線文土器, 山形押型文土器, 前期曾畠系土器〕
 - ・石器の用途・土器の製作工程の図
 - ・主要遺跡図
 - ・縄文時代中期坂の下遺跡出土の土器群
 - ・縄文後期御領系土器・石器, 食糧とした貝類(石斧, 石匙, 扁平打製石斧, 剥片鎌, 石錐, 石鎌)
 - ・縄文時代晚期の土器群——丸山・原山遺跡(丹塗壺形土器, 鉢形土器, 壺形土器)
 - ・縄文時代晚期菜畑遺跡出土品(壺形土器, 鉢形土器, 炭化米, 石庖丁)
- (3) 水稲農耕社会の発展 一弥生時代—
 - ① 土器の変遷
 - (1) 前期の土器—甕・壺(町南遺跡)など
 - (2) 中期 " —朝鮮系無文土器(土生遺跡)
 - (3) 後期 " —甕・壺・高坏・器台(惣座・千塔山遺跡)
 - ・成人用甕棺, 比較参考資料女甕(褐釉陶)
 - ・祭祀用丹塗土器—筒形器台4点, 高坏・壺各1点
 - ② 炭化米 土生遺跡出土
 - ③ 農工具の発達(磨製石器から鉄器へ)
 - ・大陸系磨製石器—太形蛤刃石斧, 扱入石斧, 扁平片刃石斧, 石庖丁など
 - ・鉄製農工具——大形鉄斧, 小形鉄斧, ノミ, 鋤先, 錬など9点

④ 装身具

- ・南海産巻貝製の腕飾り（大友遺跡） 12点
- ・ゴホウラ製貝輪の出土分布図
- ・ガラス製小玉、管玉の首飾（二塚山遺跡）

10連+3連

- ・碧石製勾玉・管玉の首飾（桃島山遺跡） 1連

⑤ 副葬品にみる青銅器（朝鮮・中国製と国産）

- ・中国・漢代の銅鏡（二塚山遺跡群出土）4点
- ・仿製鏡2点・素環頭刀子1点（桃島山遺跡）
- ・星形銅器3点・巴形銅器<重要文化財>3点
- ・パネル類・写真—桃島山遺跡出土品

⑥ 鉄製武器の発達

- ・細形銅劍・細形銅戈・銅劍形鐵劍
- ・鉄矛・鉄戈・素環頭刀 3点
- ・武器形祭祀の分布状況

⑦ 弥生人のまつり

- ・銅矛・銅戈3点
- ・銅矛・銅戈3点
- ・銅鐸形土製品4点
- ・銅鐸・銅鐸型5点と成品レプリカ
- ・青銅製武器・銅矛・銅戈・銅劍の分布状況

(4) 古墳が築かれたころ —古墳時代—

- ・短甲（一の谷古墳）
- ・鉄製武器
(剣2点、直刀2点、鉄鎌15点)
- ・銅鏡（空路寺古墳など）6点
- ・須恵器、土師器（壺、杯、高杯、器台、こしき）
17点
- ・装飾具類（耳環、首飾、石釧）など
- ・農工具（手斧、やりがんな、鎌、はさみ、鋤先、鉄さい）13点
- ・古墳の写真（銚子塚、双水前方後円墳
丸山遺跡円墳、石棺など4点）
- ・古墳時代の主要遺跡図
- ・畿内勢力の地方伸展図
- ・田代太田古墳石室模型
- (5) 木簡（平城京出土品レプリカ）5点
・国府跡出土の瓦2点、晴氣廃寺出土の瓦1点
- ・三耳の壺、杯、盤（大皿）、長くび瓶、平瓶、高杯、椀、皿 9点
- ・銅製のはし、櫛、かんざし（下中村遺跡）
- ・奈良時代の蔵骨器 2点
- ・布を織るおさ

III 郷土の仏教美術 —古代末・中世の仏教—

(2号展示室)

- ・木造聖観音立像（重要文化財）レプリカ
- ・木造天部立像
- ・阿弥陀如来坐像（佐賀県重要文化財）
- ・木造円鑑禪師坐像（鎌倉時代）（重要文化財）
- ・木造地蔵菩薩坐像（南北朝時代）
- ・パネル写真—藥師如來2点、廣目天2点、阿彌陀如來4点、准胝觀音、不動明王、帝釈天、如意輪觀音、持國天2点、觀迦如來、普賢延命菩薩

IV 近代のあゆみ（2号展示室）

- (1) 肥前の統一 —龍造寺隆信から鍋島藩政へ—
 - ・龍造寺隆信・政家・高房三代画像
 - ・龍造寺隆信所用—烈文打出二枚胴具足
 - ・佐賀藩祖 鍋島直茂肖像図
 - ・鍋島直茂自筆書状
 - ・鍋島直茂公御物語
 - ・佐賀初代藩主 鍋島勝茂肖像図
 - ・鍋島勝茂自筆書状
 - ・鍋島光茂肖像図
 - ・鍋島光茂自筆書状
 - ・鬼丸堂の聖像三体
 - ・山水画自画贊山本常朝筆
 - ・葉隱聞書
- (2) 肥前の藩治 —佐賀・唐津・対州各藩と天領—
 - ・藩領分布図
- (3) 肥前名護屋城 —全國の武将が集まる—
 - ・肥前名護屋城図屏風
 - ・菊桐紋蒔絵付器（棟・角盤）
 - ・高麗陣成富茂安組着到
 - ・慶長二年御朱印陣立書
 - ・豊臣秀吉禁制
 - ・忠烈錄
- (4) 長崎警備 —門戸・長崎港を守る—
 - ・フェートン骨絵図
 - ・正保四年異国船警備図
 - ・文化三年ロシア人渡来図
 - ・ペリー来航異聞録
 - ・長崎築堡填海工事図
 - ・年表 佐賀県のあゆみ（1.2）

*近代のあゆみ<第三期分>（2号展示室）

- (1) 肥前名護屋城の築造

肥前名護屋城図屏風、名護屋城関係文書（禁制、

- 着到, 忠烈錄), 礼曹諭告文, 洪浩然二字書
- (2) 肥前の一統
竜造寺隆信画像, 隆信着用鎧, 鍋島直茂画像,
直茂関係文書(自筆状, 壁書二十一ヶ条, 直茂
物語)
- (3) 藩政期の文教
鍋島光茂画像, 光茂自筆書状
葉隱写本(鍋島本, 栗原本, 愚見集)
山本常朝自画贊
鬼丸三聖像, 天縱殿扁額, 觀頤莊図, 寺子屋机,
手習本, 藩政期の文教パネル
- Ⅶ 郷土の先覚者書画 <第一・二期> (3号展示室)
- 洪 浩然(白帝城古詩屏風)
 - 古賀精里(朦朧云々五詩屏風)
 - 枝吉神陽(養生方文屏風)
 - 高柳快堂(山水図屏風)
 - 古川松根(花鳥図屏風)
 - 草場佩川(竹図屏風)
 - 草場船山(雪竹・古梅屏風)
 - 中林梧竹筆牌石銘
(谷口藍田紀恩ノ碑, 江越如心ノ碑)
(多久茂族碑, 江口保定墓碑)
- ※肥前の近世絵画 <第三期> (2号展示室)
- 大木英鉄 騎馬人物図 1幅
 - 天龍道人 藻鯉図 1幅
 - 長谷川雪且 秋景山水図 1幅
 - 岸 天岳 桜下美人図 1幅
 - 成富椿屋 松鶴図 1幅
 - 高柳快堂 海辺群鶴図屏風 六曲一隻
 - 長谷川雪塘 能舞図屏風 二曲一双
- Ⅷ 郷土の工芸 <第一・二期> (3号展示室)
- (1) 肥前刀
肥前の古刀
・槍銘肥前神崎住小河部添
・〃 南都住藤原朝臣 金房兵衛政治
肥前の新刀
・初代忠吉の刀 銘「肥前国住人源忠吉」
・〃 忠吉の脇差 銘「忠廣(縁銘英精)」
・二代忠吉の刀 銘「肥前国住近江大掾藤原忠廣」
・〃 忠吉の脇差 銘「近江大掾藤原忠廣」
・三代忠吉の脇差 銘「肥前國陸奥守忠廣」
・六代忠吉, 七代忠広の合作の刀
銘「肥前国近江守忠吉」
- 「同息橋本忠左衛門尉忠吉」
- 八代忠吉の刀 銘「肥前国忠吉」
 - 初代正広の脇差 銘「肥前国河内大掾藤原正廣」
 - 初代行広の刀 銘「肥前国出羽守行廣」
 - 薙 刀 銘「無銘(伝行広)」
 - 国広の刀 銘「肥前国佐賀住国廣」
 - 二代広真の脇差 銘「肥前住廣真」
 - パネル写真(日本刀のできるまで) 14点
 - パネル(肥前刀の嫡伝刻銘考・肥前刀の一般作風)
- (2) 肥前の陶磁器
- 古唐津
飴釉叩き壺(岸歎古唐津), 絵唐津笹文水指(古唐津), 絵唐津柳文向付(武雄古唐津), 三島唐津花文鉢(〃), 二彩唐津松絵鶴首徳利(〃), 二彩唐津笹文瓢形瓶(〃)
 - 肥前磁器創業系
天狗谷古窯出土青磁彫花文瓶 1・2
染付蝶に牡丹平皿, 染付山水四方櫛文平皿
 - 古伊万里系
染付福寿字文三脚香立(初期伊万里)
染付花鳥図皿(古伊万里), 染綿花鳥図皿(〃), 色絵亀甲花詰文角瓶(〃)
 - 柿右衛門系
色絵風俗図徳利, 色絵桜菊花文輪花形鉢
染付岩牡丹唐人図壺, 色絵草花文水注(柿右衛門), 色絵龍唐草文陶板写真パネル(柿右衛門様式)
 - 鍋島藩窯系
色鍋島更紗文高台皿, 鍋島染付青磁扇文高台皿, 染付藩窯絵図大皿, 染付花拓描図皿(鍋島藩窯)
 - 現代の陶磁
唐津叩き壺(12代中里太郎右衛門)
色鍋島更紗八角大皿(12代今泉今右衛門)
釉裏紅牡丹文額皿(松本佩山作)
白磁牡丹彫文瓶(初代奥川忠右衛門)
青磁工程一式
色鍋島工程一式
- (3) 鍋島更紗
・秘書伝 ・見本帖 ・掛軸(花籠図)
- (4) 佐賀錦(鹿島錦)
・織機 ・習作 ・煙管入れと煙草入れ
・懷紙入 ・パネル写真(織機)

- (5) 鍋島段通
- ・蟹牡丹文・唐草芍薬文・牡丹唐草文・蝶に花
連続文
- ※郷土の工芸 <第三期> (2号展示室)
- 陶磁器
- ・唐津系
- 絵唐津筭文水指, 黒釉船徳利, 雲鶴象嵌文鉢,
古唐津叩き飴釉三耳付葉茶壺, 三島唐津象嵌
花文鉢
 - ・初期伊万里系
染付蝶文平皿, 銀釉染付兔文台皿, 染付山水
四方襷文平皿
 - ・古伊万里系
色絵風俗図徳利, 染錦傘美人図皿, 染付傘美
人図皿, (参)中国景德鎮窯色絵傘美人図皿
 - ・柿右衛門系
染付柴垣文台鉢, 色絵花文輪花形鉢, 染付岩
牡丹唐人図壺
 - ・鍋島藩窯系
色鍋島更紗文皿, 鍋島染付青磁扇文皿, 鍋島
青磁耳付花器, 色鍋島牡丹唐草図皿
- 常設展 特別テーマ展 博物館3号展示室
- I 「鍋島直正とその時代」展
- 会期 10月8日～11月6日
- II 「肥前の名刀」展 会期 10月8日～11月6日
- III 「ベルナール・ビュフェ」銅版画展
- 会期 12月8日～3月31日
- 1 「鍋島直正とその時代」展 10月8日～11月6日
- (1) 幕末の対外情勢
- ・フェートン号絵図・レザノフ来航図
 - ・正保四年長崎警備図・文化元年ロシア船渡来図
 - ・幕末の対外関係図
- (2) 鍋島直正の登場
- ・異国船風俗器物見取図
 - ・忠宣公使節船乗込図
 - ・鍋島直正肖像図(4幅)
・同 着用袴・同 陣羽織
- (3) 弘道館
- ・弘道館教授寄せ書
・間取り図
 - ・弘道館跡写真
・城下絵図(弘道館敷地)
 - ・弘道館使用教科書類
- (4) 反射炉の築造
- ・大銃製造方図屏風
 - ・長崎砲台図
 - ・大小銃製造録
築地反射炉絵図
多布施反射炉絵図
水戸, 薩摩, 菊山, 萩反射炉
- (5) 長崎海軍伝習所
- ・長崎海軍伝習所絵図
 - ・スーピング号模型
 - ・三重津海軍所絵図
 - ・凌風丸絵図
- (6) 佐賀藩精煉方
- ・精煉方絵図
 - ・蒸気車雛型
 - ・精煉方徳利, 三枝管陶器, 精煉方壺
 - ・真空ポンプ
 - ・精煉方製ガラス器
 - ・精煉方研究原本訳書
- (7) 医学洋学の発達
- ・種痘の図
 - ・種痘廣告図
 - ・好生館使用医学教本
 - ・金武良哲関係資料
 - ・パリ万博資料(カタログ・壺・サラダオイル
皿)
 - ・佐野常民書幅(入羅馬府)
- (8) 戊辰戦争・北海道開拓
- ・戊辰戦争絵図(南沢一本杉合戦図)
 - ・島神七 上衣
 - ・朝倉弾三遺書
 - ・佐賀藩旗
 - ・スペンセル銃
 - ・北海道開拓長官勅書
 - ・島義勇書幅
 - ・同入北記, その他
- (9) 鍋島直正と文人たち
- ・鍋島直正筆 時平云々五行書 嘉永4年(1851)
先天天下云々二行書 安政3年(1856)
寒色五陵松 安政5年(1858)
春滿云々二行書
講掌云々扁額 慶応2年(1866)

- 洞々花云々四行書 明治3年(1870)
 古賀穀堂筆 蘭図自画贊
 燕飛一行書
 草場佩川筆 松竹梅自画贊(三幅対)
 武富圮南筆 堀瓈旦自画贊
 山水図自画贊
 古川松根筆 三愛図
 郭子儀図
 枝吉神陽筆 飛鳥山頭雲々二行書
 三辺見説雲々二行書

Ⅱ 「肥前の名刀」展

(1) 古刀

- 末貞長巻 銘「正平十〇肥州末貞」
- 槍(桃山期) 「肥州神崎住小河兵部蒸 源盛吉作 八月日」

(2) 新刀

- 初代忠吉の刀 銘「肥前国住藤原忠廣 寛永七年八月日」
- " " 銘「肥前国住人源忠吉」
- " " 脇差 銘「肥前国忠吉」
- " " 短刀(佐嘉神社御神刀 直正所持刀)
- 二代忠吉の刀 銘「肥前国住近江大掾藤原忠廣」
- " " 脇差 銘「近江大掾藤原忠廣」

2 企画展

「佐賀県の百年」展

主 催 佐賀県、佐賀県教育委員会

佐賀県立博物館

会 期 昭和58年5月7日～6月12日
 (但、5月16日、23日、30日、6月6日
 休館)

会 場 佐賀県立博物館 1号、2号、3号
 大展示室

観覧料 大人 500円(400円)
 大、高生 250円(150円)
 中、小生 150円(100円)
 ()は団体料金(団体20名以上)

明治16年5月9日太政官布告により、現在の佐賀県が誕生した。当県ではこの百年を記念する事業が行なわれたが、その一つとして「日本の近代化につくし

- 三代忠吉の刀 銘「肥前国陸奥守忠吉」
- 四代忠吉の刀 銘「忠吉作甲割」
- 六代忠吉・七代忠広合作の刀 銘「文化十一 甲戌八月吉日肥前国近江守忠吉」「同息橋本忠左衛門尉忠廣」
- 八代忠吉の刀 銘「肥前国忠吉」「応成松氏之需作之」
- 九代忠吉の刀 銘「肥前国忠吉」
- 九代忠吉の脇差 銘「肥前国忠吉」

Ⅲ ベルナール・ビュフェ銅版画展

会期 12月20日～3月31日

- 2自画像(1949年作、以下'49と略す)、157ブルターニュ港('54)、158～178キリスト受難('54)、18額21点、183がま('57)、185～206(188、192、193、198、204、205を除く)人の声('57)16点、288信号塔('59)、232～245(表題を含む)ナポリ('59)15点、272カモシカ('62)、273魚('62)、277ブーケ('62)、278白百合('63)、280アジサシ('64)、288谷間の館('65)、291ダニー('66)、293タラ漁船('66)、294織形花('66)、295闘牛士('67)、(彩色)285昆虫('64)、290エルキ郊外('65)

計65額68点

た先覚者とその風土」をサブテーマに第1部「佐賀の成り立ち」第2部「近代化の先がけと明治を築いた傑人たち」第3部「佐賀県の誕生と変遷」第4部「郷土が生んだ先覚者たち」第5部「自然と産業」の各部門にわたって約600点展示した。当展は佐賀100年の歴史と風土を見なおす機会を得て好評であった。



出品目録

第1部 佐賀の成り立ち

1. 稲作農耕の開始

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵者
〔菜畑遺跡出土品〕 炭化米 骨角器 土器 石器		唐津市教育委員会	〔板付遺跡出土品〕 木製農耕具		福岡市埋蔵文化財センター
〔丸山遺跡出土品〕 丹塗壺形土器（モミあと） 土器（縄文時代晩期）		佐賀県立博物館 佐賀県文化課	〔四箇遺跡出土品〕 木製農耕具		福岡市埋蔵文化財センター
			〔町南遺跡出土品〕 土器（弥生時代前期） 石器（弥生時代前期）		佐賀県立博物館

2. 肥前国の発展

肥前国風土記（国宝、猪熊本）	1	猪熊全寿	和鏡	1	
肥前国風土記（寛政十一年本）	1	鍋島家佐賀内庫所	陶製外筒	1	
山崎経塚出土品（県重文）		佐賀県立博物館	玉	1	佐賀県立博物館
銅製經筒	1		木簡（複製） (奈良・平城京跡出土品)	5	

3. 肥前の一統

媛長肥前国絵図（複製）	1		竜造寺隆信画像	1	
名護屋城図屏風（写真）	1	佐賀県立博物館	鍋島直茂画像	1	

4. 絵図にみる肥前の村々

正保年間肥前国絵図（写真）		鍋島家佐賀内庫所	唐津城郭并海岸之図（写真）		鍋島家佐賀内庫所
佐賀小城内絵図（複製）		"	佐賀城廻之絵図		"

第2部 近代化の先がけと明治を築いた傑人たち

1. 幕末情勢と小笠原長行

ロシア船レザノフ来航図	1		和蘭使節行列之図	1	
フェートン号絵図	1	長崎市立博物館	小笠原長行着用兜	1	小笠原記念館
幕末の対外関係図	1		小笠原長行筆白楽天詩	1	
白帆注進録	1	佐賀県立図書館	小笠原長行筆七絶二行書	1	
弘化元年長崎警備図	1	島田美術館			

2. 鍋島直正の登場

鍋島直正肖像	1		鍋島直正所用短刀	1	佐嘉神社
鍋島直正蝦夷開拓勅書	1		鍋島直正着用袴	1	"
忠宣公蘭船乗込図	1		鍋島直正筆二行書	1	
鍋島直正一代記	17				

3. 弘道館

弘道館間取図	1		佐賀城下絵図（嘉永年間）	1	
--------	---	--	--------------	---	--

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵者
弘道館教授寄せ書	1		枝吉神陽筆二行書	1	
弘道館蔵印書籍	1				

4. 西洋技術の受容と展開

精煉方絵図	1		精煉方研究調書原本訳書	12	
蒸気車雛型	1		西洋鉄鏡篇	9	
蒸気船雛型	1		上野戦争絵図(パネル)	1	
凌風丸絵図	1		佐賀藩軍旗	1	
精煉方使用蘭引	2		種痘図(パネル)	1	
大銃製造方図屏風	1	佐嘉神社	好生館蔵印図書	10	佐賀県立病院好生館
大小銃製造録	5		金武良哲手製顎微鏡	1	

5. 明治を築いた傑人たち

〔島 義勇〕-北海道の開拓-			〔大木喬任〕-教育体制の整備-		
岩船修三作	札幌本府の建設図	1	北海道庁	学事奨励に関する被仰出書	1
島義勇関係文書 公文録	2	"	同 布告断簡	1	
入北記(雨)	1	北海道大学	「学」字入鬼瓦	1	伊万里市歴史民俗資料館
函館日記并東洋記	1	"	学校設立願	1	佐賀県立図書館
北海道紀行詩	1	"	中小学区表	1	"
島義勇関係文書 北海道記			中島小学校校礼	1	
行詩草稿	1	北海道神宮	大木喬任筆二行書	1	
島義勇関係文書 奥州并函館松前日記	1		同 扁額	1	
石狩国大府指図	1	北海道大学	〔佐野常民〕-博愛社の創立-		
島義勇所持刀	1	北海道神宮	西南の役救護活動図	1	赤十字社
屯田兵服	1	北海道開拓記念館	有栖川総督に願書提出図	1	"
開拓作業服	1	"	博愛社設立願書	1	国立公文書館
屯田兵手帳	1	"	パリ万国博出品カタログ	10	
北海道移住募集通牒	1	長崎県立図書館	佐野常民書扁額	1	
〔江藤新平〕-司法制度の確立-			塊国博覧会報告書第1	1	国立公文書館
江藤新平日記・覚書	1	佐賀県立図書館	〔鍋島直大〕-鹿鳴館時代の重鎮-		
討幕の意見書	1	"	百武兼行作 鍋島直大像	1	
民法決議 第1, 第2	2	"	御下賜金による蒔繪漆器	2	
江藤新平筆三行書	1		鍋島直大着用夜会服	1	
江藤新平參議辞令	1	佐賀県立図書館	同 夫人仮装舞踏会服	1	
征韓論之図	1	憲政記念館	貴女裁縫之図	1	
江藤新平所持刀	1		鍋島直大筆二行書	1	
〔副島種臣〕-維新外交の基礎-			鍋島直大所持脇差	1	
副島種臣に与えられた大旆	1	神奈川県立図書館	鍋島直大奉納大刀	1	
副島種臣あて李鴻章書簡	1	"	〔大隈重信〕-政党内閣の組織-		
修身教科書	1	国立公文書館	黒田清輝作 大隈重信像	1	早稲田大学
副島種臣詩草稿	2		大隈重信筆 借別ノ詩	1	"
副島種臣筆三行書	1		辞令(内閣總理大臣)	2	"
			勲章 大勲位菊花大授章	1	"
			頸飾	1	"

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵者
勲一等、旭日章	1	早稲田大学	大隈重信着用緋ガウン	1	早稲田大学

第3部 佐賀県の誕生と変遷

1. 佐賀県の誕生

明治十六年公文録	1	国立公文書館	十六年布告第15号	1	佐賀県立図書館
印影留(明治六年)	1	"	県政引渡1件書類	2	"
諸印章留(明治午ヨリ)	1	"	佐賀県の変遷図	1	
臨時県会録	1	佐賀県議会	西海新聞	1	長崎図書館

2. 歴代県知事

県庁舎(明治20年)			歴代知事写真		
------------	--	--	--------	--	--

3. 歴代県議会議長

県議会議事堂(明治29年)			歴代議長写真		
議事堂(副島種臣書)					

第4部 郷土が生んだ先覚者たち

1. 政治

副島種臣書「経国」 〔鍋島直彬〕	1	佐賀県立博物館 祐徳博物館 佐賀県立図書館 憲政資料館	〔川原茂輔〕 肖像画	1	憲政資料館 佐賀新聞社 鍋島報效会 長崎図書館
肖像画(高木背水)	1		茂輔筆「耳底…」	1	
直彬筆「竹の図」	1		“うちわ”	1	
“示鹿城……”軸	1		〔本野一郎〕	1	
直彬著「米政要」木版綴 本	5		一郎作「風景」	1	
〔松田正久〕			佐賀新聞 明治17年8月28日付	1	
肖像画	1		〔大木遠吉〕	1	
正久筆「常大荒園…」	1		遠吉筆「蘭の図」	1	
“三老書簡”	1		〔中牟田倉之助〕	1	
袖珍世界年鑑	1		肖像画	1	
〔武富時敏〕			朝陽丸乗組員戦死者氏名	1	
肖像画	1				
時敏筆 七言連句偶成の屏風	1	佐賀県立博物館			

2. 芸術

百武兼行作 「バーナード城下絵」	1	佐賀県立博物館	久米桂一郎作 「加茂川の新緑」		佐賀県立博物館 久米美術館
百武兼行作 「タンバリンを持つ少女」	1		久米桂一郎作「泊船」		
自筆詩歌集	1		久米愛用品「絵具箱(パレット付)」		
書簡(千住西翁宛)	1		スケッチブック A6.7		
副島直大筆 扇面	1		解剖書		
鍋島直大筆 扇面	1		「西班牙」ノート		
「辞令」等	5		メモ帳		

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵者
日記メモ(1892, 1900)	2	久米美術館	岡田文化勲章遺影	1	佐賀県立博物館
戦中日記	3	"	中林梧竹筆「主忠信」	1	
岡田三郎助作「伊豆山風景」	1	佐賀県立博物館	梧竹印章5顆	5	
" 「西洋婦人像」	1	"	西川春洞筆 寿詞屏風	1	
" 「花野」	1		蒲原有明「有明集」「春鳥集」	各1	東京都近代文学博物館
" 「バラ」	1	佐賀県立博物館	" 「草わかば」	1	"
岡田遺品「パレット」	1	"	" 「内田巖あて弔辞」	1	"
" 「絵具箱」	1	"	" 「書簡」「色紙」	各1	"
" 「イーゼル」	1	"	石田英一「葡萄栗鼠像」	1	佐賀県立博物館
" 「ステッキ」	1	"	" 「鍛金壺」「菅公像」	各1	"

3. 学術・教育

〔久米邦武〕			「清国行政法」	3	立命館大学
米欧回覧実記、初版、巻2	1	佐賀県立図書館鍋島文庫	「法学通論」	1	佐賀県立図書館
米欧回覧日記	8	久米美術館	「行政法講義」	2	"
回覧実記資料 銅版画	3	"	「法と人」	1	"
回覧実記資料 小冊子	1	"	織田萬筆、西園寺公詩	1	立命館大学
Philadelphia and its Environs	1	"	朝倉文夫作、織田萬プロンズ胸像(写真)	1	
史学会雑誌論文「勸懲の旧習を洗ふて歴史を見よ」	1	"	〔天野為之〕		
「古文書学講義」	1	"	「経済原論」	1	小笠原記念館
「鍋島直正公伝」	7	佐賀県立博物館	「経済策論」	1	"
久米邦武筆「寥落山河云々」	1	"	天野為之筆「敬他敬己云々」	1	"
〔谷口藍田〕			" 「人生如一夢云々」	1	
藍田遺稿	1	佐賀県立博物館	油彩肖像画	1	早稲田大学
藍田谷口先生全集	5	"	天野為之プロンズ胸像	1	小笠原記念館
谷口藍田筆「潛魚何欲云々」	1	"	〔林毅陸〕		
〔小笠原長生〕			「露西亚帝国」	1	小笠原記念館
小笠原長生全集	8	"	「欧洲最近外交史」	1	"
本山白雲作、長生公プロンズ像	1	小笠原記念館	「欧洲近世外交史」上、下	2	"
小笠原長生筆「福寿」	1	佐賀県立博物館	林毅陸講義風景(写真)	1	
" 「花」	1	"	〔伊東祐毅〕		
" 水兵の母	1	"	「世界年鑑」	7	佐賀県立図書館
〔鶴田斗南〕			油彩肖像画	1	佐賀県立博物館
鶴田斗南遺墨	1		〔相良知安〕		
鶴田斗南故紙	1		辞令(明治2年、行政官)	1	佐賀県立図書館
生家(写真)	1		" (" " 右大臣三条実美)	1	"
斗南記念碑(写真)	1		辞令(明治6年、文部省)	1	"
(多久若宮神社)			回想	1	"
〔織田 萬〕			〔納富介次郎〕		
「日本行政法論」	1	立命館大学	「文久二年上海日記」	1	
			納富介次郎筆「風物与人新云々」	1	

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵者
小笠原長生宛書簡	1		〔辰野金吾〕		
プロンズ立像(写真)	1		東京駅(写真)	1	
〔酒井雄三郎〕			日本生命九州支店(現福岡市歴史資料館)(写真)	1	
「デモクラシー論(排曲學論)」	1		日本銀行京都支店(現平安博物館)(写真)	1	
「今世歐州外交史」	1		〔曾祢達藏〕		
朝日文庫「酒井雄三郎」	1		慶應義塾図書館(写真)	1	
「政理新論」	1	佐賀県立図書館鍋島文庫	占勝閣(三菱造船所ゲストハウス)(写真)	1	
酒井雄三郎祝辞掲載 佐賀新聞創刊号(パネル)	4	佐賀県立博物館	旧唐津農林事務所(写真)	1	
酒井雄三郎墓(写真)	1				

4. 産業・実業

〔深川栄左衛門〕			研究用計量器具		宮島醤油
「明治十年名誉之章」	1	香蘭社	焼印	"	
「明治十年内国勧業博覧会 褒状」	1	"	宮島醤油看板	"	
電気碍子(現代品)			〔高取伊好〕		
深川栄左衛門碑(写真)	1	(陶山神社)	「多久産石炭試験の報告」	1	
〔谷口清八〕			高取伊好愛用の懐中時計	1	多久市郷土史料館
日蓮上人銅像(写真)	1	(福岡東公園)	西溪遺稿		
龜山上皇銅像(写真)	1	"	仙山荘唱和集		
〔真崎照郷〕			高取翁銅像除幕式(写真)	1	
真崎鉄工所(写真)	1		炭坑風景(写真)	1	
〔野口健蔵〕			〔牟田万次郎〕		
電鈴	1		広瀬水力発電所(写真)	1	
佐賀器械製造所廣告(写真)			佐賀米穀取引所(写真)	1	
〔宮島伝兵衛〕			〔牟田口元学〕		
醤油及び味噌作り道具		宮島醤油	佐賀馬鉄(写真)	1	
ブンシ		"	〔田中丸善蔵〕		
マゼコミ棒		"	田中丸商店(写真)	1	
エブリ		"	〔藤山雷太〕		
モリマス		"	藤山雷太筆「松竹水聲涼」	1	
ミ		"	藤山雷太記念碑(写真)	1	(大里八幡神社)
パンジョー		"	橋原益太作「臥牛先生御閑居の図」	1	
シメギ		"	〔森永太一郎〕		
タメシ		"	森永太一郎筆書「終始一貫」	1	伊万里小学校
ムロブタ		"	" 「神第一」	1	
ジョウゴ		"	森永太一郎胸像(写真)	1	(伊万里市橋公園)
カスリ		"			

第5部 自然と産業 一佐賀県の風土一

1. 郷土をとりまく自然

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵者
佐賀市上空	1		有田、泉山採石場	1	
県庁前の大クス	1		大川内の窯場	1	
筑後川上空	1		呼子町上空	1	
佐賀江、中地江川、城原川 上空	1		上場台地	1	
千代田町直島上空	1		小川島上空	1	
住之江上空	1		玄界灘	1	
干拓地上空	1		立神岩	1	
佐賀平野	1		七ツ釜上空	1	
脊振山上空	1		川古のクス	1	
脊振山	1		嬉野の大チャノキ	1	
天山	1		広沢寺のソテツ	1	
竹崎港上空	1		小川内のスギ	1	
有明海	1		切木のボタン	1	
多良山地	1		虹の松原上空	1	
有田町上空	1		虹の松原	1	

2. 郷土の産業

〔農業〕					
① 重労働の用水確保			④ 害虫駆除のたたかい		
汲み桶	1	佐賀県農業試験場	油さし	1	佐賀県立博物館
フミグルマ(水車)	1	佐賀県立博物館	油さし	1	佐賀県農業試験場
スッチョ	1	基山町歴史民俗資料館	ほうき	1	"
三段掛け揚水作業写真	1	佐賀県農業試験場	誘蛾燈	1	佐賀県立博物館
堀の泥土揚げ作業(ゴミクイ)		佐賀県農業試験場	誘蛾燈	1	唐津市歴史民俗資料館
カンピョウエ	2	佐賀県農業試験場	株切り鋤	2	佐賀県農業試験場
ゴミカキ	1	"	御厨純一作、油彩「稻株切り」	1	佐賀県立博物館
ゴミクイオケ(1式)	1	"	芯枯れ刈取鋤	3	佐賀県農業試験場
泥土揚げ作業写真	3	"	螟(メイ)虫駆除作業写真	3	"
② 独特の水田馬耕			⑤ 製糀機の発明 宮崎林三郎		
ミズダスキ(水田犁)	1	佐賀県農業試験場	肖像写真	1	
ハエスキ(延え犁)	1	"	第9回関西府県連合共進会	1	
クレガエシスキ(塊返し犁)	1	"	感謝状		
馬耕作業(写真)	1	"	平和記念東京博覧会銀牌	1	
③ 白石平坦のトウネウチ			同 銀牌証	1	
クイサシ	1	佐賀県農業試験場	大礼記念章	1	
シャードグワ	1	"	大礼記念章之証	1	
三本鋤	1	"	日本製產品共進会優賞授与	1	
板鋤	1	"	の証		
四本鋤	1	"	佐賀県農業試験場	1	
トウネウチ作業写真	4	"	⑥ 油さしの発明 名古屋宇太郎		
			肖像写真		

品名	数量	所蔵者	品名	数量	所蔵車
⑦ 佐賀の農具 カカエモッタテスキ(抱え持立て型)	1	佐賀県立博物館	トチカン トビ ハツリヨキ 〔水産業〕 有明海区	3 1 1	須恵町立歴史民俗資料館 //
改良短床犁	1	"	〔① 漁船漁業〕		
モグラスキ(土竜犁)	1	"	「有明海漁業実況」紙本着色	1	佐賀県立博物館
シロカキマガ(代搔馬鍬)	1	"	ウキダル(浮き樽) ウキランプ	1 1	" //
ヒコーキマガ(飛行機馬鍬)	1	"	タケウキ・キウキ	4	"
ガンヅメ(雁爪)	1	"	カニカゴ	1	"
ガメガンズメ(亀雁爪)	1	"	ゲンシキアミ	1	"
タウチグルマ(田打車)	1	"	モジアミ	1	"
オシガンズメ(押し雁爪)	1	"	② 船上の生活用具 マクラバコ(枕箱)		
オニバ(鬼齒)	2	"	コメイレバコ(米入れ箱)	1	"
カラサオ(殻竿)	1	"	コメアライテボ(米洗いテボ)	1	"
センバ<稻用>	2	"	ジロ	1	"
センバ<麦用>	1	"	カマ(釜)	1	"
ムギウチダイ(麦打ち台)	1	"	オヒツ	1	"
臼杵	1	"	ゴゼン	1	"
足踏回転脱穀機	1	"	ミズガメ	1	"
ミ(箕)	1	"	③ 養殖漁業 海苔養殖		
トウミ(唐箕)	1	"	アナホガシ<のり種付用>	1	"
センブウキ(扇風機)	1	"	スキワク(漉き枠)	1	"
〔林業〕			スキマス(漉き枡)	2	"
① 脊振村の造林事業 脊振村造林事業写真	2	脊振村教育委員会	ミス	2	"
徳川権七			ノリアライカゴ(のり洗い籠)	2	"
肖像写真	1	脊振村	コンニャクテンマ	1	"
志波六郎助			貝類養殖		
法螺貝	1		アカガイタネトリ(赤貝種とり)		"
感謝状(脊振村)	1		スギノカワムキ		
褒彰状(官内庁)	1		エダハライガマ		
芳名録(大正10年)	1		シタクサカリガマ		
② 山樵用具			マツノカワムキ		
スギンシタガリガマ	2	佐賀県立博物館	スギノカワムキ		
ダンギイ	1	"	ヨコビキノコ		
ケズリヨキ	1	"	マエビキノコ		
スギノカワムキ	2	須恵町立歴史民俗資料館	フタリビキノコ		
エダハライガマ	1	"			
シタクサカリガマ	1	"			
マツノカワムキ	1	"			
スギノカワムキ	1	"			
ヨコビキノコ	4	"			
マエビキノコ	2	"			
フタリビキノコ	1	"			
			④ 潜水漁業 潜水服	1	"

品 名	数量	所蔵者	品 名	数量	所蔵者
潜水帽	1	佐賀県立博物館	手カギ	1	佐賀県立博物館
潜水靴	1	"	小骨切り	1	"
タイラギカキ	1	"	火薬つめ	1	"
⑤ 干潟漁撈具			葉きょうしぶり	1	"
オシイタ	1	"	ばっかんしめ	1	"
オシオケ	1	"	葉きょう	3	"
エンザ	1	"	砲身掃除棒	1	"
イタグワ	1	"	錦王丸銘旗	1	"
ワラスボカキ	1	"	〔石炭業〕		
ウナギカキ	1	"	手掘り採炭用具		唐津市歴史民俗資料館
アゲマキツリ	1	"	バラスキ		"
サンオイ	1	"	カキイタ		"
ウミタケネジ	1	"	ガンヅメ		"
ムツツリザオ	1	"	ツルハシ		"
ムツツリバリ	3	"	スペイラル・ロッド		佐賀県立博物館
タカッポ	3	"	エアオーガー用ビット		"
ガネテボ	2	"	瓦斯検定器		"
ウザ	2	"	50発掛発破器		"
〔玄界地区〕			揮発油安全灯		"
① 漁船漁業			カンテラ		"
タイツリ(鰯釣り)	1	"	ヘルメット		"
イッポンヅリ(一本釣り)	1	"	作業服		"
ブリヒキナワ(ブリ曳縄)	1	"	脚絆		"
イサキツリ(いさき釣り)	1	"	防塵マスク		"
イカツリ	1	"	保安靴		"
イカカゴ(いか籠)	1	"	立川鉱業所労働組合旗		"
タコツボ	2	"	〔窯業〕		
② 潜水漁業			陶磁器		
海士			ワグネル契約書		
アワビオコシ	1	唐津市歴史民俗資料館	石炭窯模型		有田町歴史民俗資料館
オダブクロ	1	佐賀県立博物館	明治中期陶磁器		有田工高同窓会
ハチコ	1	"	陶磁器図案集		佐賀県立博物館
モッコフンドシ	1	"	有田工業石炭窯(写真)		有田工業高校
海女			ワグネル(写真)		
肥前国産物図考(写真)			有田工業学校(写真)		
③ 捕鯨業			深川製磁横がま(写真)		
肥前国産物図考(第4帖)	1	佐賀県立博物館	有田物産陳列所(写真)		
小川島鯨鯨合戦	1	"	染錦白竜浮彫大花瓶		佐賀県立博物館
捕鯨砲	1	"	ガラス		
モリ	2	"	佐賀ガラス水注		佐賀県立博物館
ジャンス	2	"	佐賀精煉合資会社(写真)		
大切庵丁	2	"	セメント		
ハライ	2	"	佐賀セメント工場(写真)		
カギ	2	"	佐賀セメント広告(写真)		

品 名	数量	所 �藏 者	品 名	数量	所 藏 者
〔製塩業〕			叩き石	1	佐賀県立図書館
塩田用具			杵	1	"
荷担い桶	2	伊万里市歴史民俗資料館	渡き槽(すきぶね)	1	"
荷担い棒	1	"	マガ	1	"
浜 鍬	2	"	ケタ	2	"
寄せ鍬	2	"	ミス	1	"
馬 鍬	1	"	干し板	2	"
横 芦(おうだ)	1	"	和紙切り庖丁	3	"
竹 簗	1	"	三谷紙見本帳	3	"
塩汲み桶	1	"	登録証票	1	"
〔製菓業〕			〔製菓業〕		
七宝秘菓書	1	佐賀県立博物館	小城羊羹		
壳菓家宝伝方記	1	"	羊羹製造用具		
さ 切	3	"	練り釜	1	
薬 研	1	"	まぜ棒	2	
乳 鉢	1	"	あんべら	2	
乳 棒	1	"	宝尽し文様型(かた)	1	
絹 篩(きぬぶるい)	1	"	練羊羹用型	1	
天 秤	1	"	ようかん用型	1	
薬 袋	3	"	羊羹庖丁	1	
口折板形	2	"	小庖丁	1	
薬袋用木版	2	基山町歴史民俗資料館	はかり	1	
薬袋用銅版	2	"	ちきい	1	
薬 箱	2	"	しょうえんじ	1	
匙	4	"	白羊羹褒賞状	1	
バ ラ	1	"	全国菓子品評会出陳解説書	1	
行 李	2	"	〔製麵業〕		
〔製紙業〕			写 真	5	
蒸し桶	1	佐賀県立博物館	〔製茶業〕		
釜	1	"	写 真	4	

(3) その他の企画展(博物館)

展示会名称	主 催	会 期	会 場
佐賀美術協会展	佐賀美術協会、佐賀県立博物館	6/23~7/3	博物館 3号大展
書作家協力会	佐賀県書作家協会、佐賀県立博物館	7/6~7/10	博物館 大展
二科会佐賀支部展	二科会佐賀支部、佐賀新聞社	7/13~7/17	博物館 大展
独立C・S展	独立美術協会佐賀支部	7/20~7/24	博物館 大展
縁光会展	縁光会	7/27~7/31	博物館 大展
佐賀県勤労者美術展	佐賀県、佐賀県立博物館	8/3~8/7	博物館 大展
七夕書道展	佐賀県書道教育連盟、佐賀県立博物館	8/10~8/14	博物館 大展
九州新工芸展	九州新工芸家連盟、佐賀県立博物館	8/18~8/28	博物館 大展
日韓文化交流展	佐賀新聞社	8/18~8/28	博物館 3号
日 展	社団法人日展、佐賀県、佐賀市、佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館、サガテレビ、西日本新聞社	9/6~10/2	博物館 1.2.3号大展
よみがえれ佐賀展	佐賀県青年会議所、県機械金属工業会、佐賀市佐賀新聞社	10/8~10/16	博物館 大展
佐賀県学生書道展	佐賀新聞社	10/19~10/23	博物館 大展
佐賀県学童美術展	佐賀県造形教育研究会、佐賀県立博物館	11/2~11/6	博物館 大展
佐賀県高等学校芸術祭 美術・書道展	佐賀県教育委員会、佐賀県高等学校美術連盟、佐賀県高等学校書道教育研究会、佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	11/3~11/20	博物館 3号大展
第33回 佐賀県美術展	佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	11/29~12/21	博物館 3号大展

展 示 概 况

日本画、洋画、彫刻、工芸の4部門にわたって、一般公募及び会員会友の作品313点を展示。

佐賀県書作家協会員及び一般公募の作品169点を展示。

二科会佐賀支部員が制作した絵画、商業美術、写真部門での作品107点を展示。

独立美術協会佐賀支部員の作品41点を展示。

油絵、水彩など緑光会員の作品80点を展示。

県内の勤労者から公募した美術展　日本画、洋画、写真、書、工芸154点を展示。

小、中、高校生及び一般公募の作品850点を展示。

九州新工芸連盟の会員、会友と一般公募の染織、陶芸、木竹等128点を展示。

大韓産業美術家協会・二科会佐賀支部デザイン部・九州新工芸連盟の会員のグラフィックデザイン、陶芸器、染色、木工などの作品107点を展示。

日本画、洋画、工芸、書、彫刻の五部門で巡回基本作品290点と、九州・山口在住作家たちの作品130点を展示。

郷土の先人達の業績を紹介する資料188点を展示。

県内の児童・生徒を対象にし、810点を展示。

県下の小・中学校の美術振興を目的とし絵画、デザイン等600点を展示。

本県高等学校美術教育の振興と高校生の芸術文化活動の交流、向上をはかるもので、絵画、書、合わせて534点を展示。

日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真、デザインの各部門で県内から一般公募を行い、入選作に審査員及び物故者の作品を加え486点を展示。

3. 昭和 58 年度 博物館観覧状況調

常 設 展

	個 人			団 体			観
	大 人	大・高	中・小	大 人	大・高	中・小	
佐賀県の歴史と文化展	282	55	193				2
〃	1,271	182	558	403		96	3
〃	1,519	102	328	373		119	570
〃	2,852	275	879	101		71	1,537
小 計 (1)	5,924	614	1,958	877		286	2,112

企 画 展

	個 人			団 体			観
	大 人	大・高	中・小	大 人	大・高	中・小	
県政百年(日本の近代化につくした)記念展 佐賀の先覚者とその風土	2,450	109	379	497	91	147	344
佐賀美術協会展	2,240	530	232		285	1,226	
書作家協会展	1,006	242	71				
二科会佐賀支部展	475	48	64				
独立C S展	495	41	190				
緑光会展	515	50	290				
佐賀県労働者美術展	571	46	139			92	
七夕書道展	664	16	670				
第4回九州新工芸展	1,264	136	308				
第3回日韓文化交流展	1,158	102	276				
第14回日展	20,357	5,462	6,695	109	360	38	
よみがえれ佐賀展	3,017	125	1,952	21	36	1,899	
佐賀県学生書道展	330	31	273				
佐賀県学童美術展	1,707	126	1,372	32		995	
(1)佐賀県高等学校芸術祭美術・書道展	491	351	73	130	512		
(2)第33回佐賀県美術展	2,851	226	484	415	426	848	
小 計 (2)	39,591	7,641	13,468	1,204	1,710	5,245	344
合 計 (1) + (2)	45,515	8,255	15,426	2,081	1,710	5,531	2,456

※ 常設展及び企画展(1), (2)は博物館・美術館両展示室を使用しているので観覧者数は重複した数となる。

昭59. 3. 31 現在

観料免除		招待者	優待者	合計	開館日数	一日平均	期間	備考
大・高	中・小							
67			3	602	21	29	4/1~4/24	
—	94		50	2,657	56	47	6/25~8/28	
1,190	3,867	1,824	304	10,196	68	150	10/2~12/27	
280	1,191	—	401	7,587	75	101	1/5~3/31	
人 1,537	人 5,152	人 1,824	人 758	人 21,042	日 220	人 96		

観料免除		招待者	優待者	合計	開館日数	一日平均	期間	備考
大・高	中・小							
1,717	5,296	741	255	12,026	33	364	5/7~6/12	
				4,513	10	451	6/23~7/3	
				1,319	5	264	7/6~7/10	
				587	5	117	7/13~7/17	
				726	5	145	7/20~7/24	
				855	5	171	7/27~7/31	
				848	5	194	8/3~8/7	
				1,350	5	270	8/10~8/14	
	70			1,778	10	178	8/18~8/28	
	70			1,606	10	160	8/18~8/28	
	4,921			37,942	24	1,581	9/6~10/2	
				7,050	8	881	10/8~10/16	
				634	5	127	10/19~10/23	
	42			4,274	5	855	11/2~11/6	
				1,557	7	222	11/13~11/20	
	2,037			7,287	12	607	11/29~12/11	
1,717	5,296	7,881	255	84,352	154	412		
3,254	10,448	9,705	1,013	105,394	374	508		

4. 普及活動

(1) 資料の刊行

◇博物館報 発行回数4回、合計32頁、各号1,000部印刷、B5版、アート紙使用、配布先は県内教育機関、社会教育団体及び主な博物館等で、館の資料紹介ならびに利用促進資料として活用している。内容は、次のとおりである。

№61号 昭和58年8月1日発行 8頁

- ・久米桂一郎胸像

- ・佐賀県立美術館開館案内

- ・資料紹介 妙覚寺蔵「両界曼荼羅図」

- ・資料紹介 久米桂一郎作「残曛下絵」

- ・県内博物館案内(その15)唐津市曳山展示場

- ・行事案内、博物館日誌、人事異動

№62号 昭和58年9月1日発行

- ・黒田清輝作「画室内」

- ・「近代・九州の洋画家たち」展開催要項

- ・出品目録

- ・作家解説

- ・行事案内

№63号 昭和59年2月1日

- ・自然石図像板碑(杵島郡大町町福母字中島)

- ・資料紹介 観応3年銘 自然石種子板碑

- ・資料紹介 野田家日記にみる天文現象など

- ・県内博物館案内(その16) 佐賀県立九州陶磁文化館

- ・行事案内、博物館日誌、当館発行図録紹介

№64号 昭和59年3月1日発行

- ・絹本着色楊柳観音像(李朝時代前期 広福護国禪寺蔵)

- ・資料紹介 朝鮮系仏画の絹目について

- ・資料紹介 草場瑞川画 古賀精里賛「古梅図」

- ・佐賀県の考古学史1 一松尾禎作一

- ・行事案内(昭和59年度)

◇年報

昭和57年度佐賀県立博物館年報№13を刊行し、昭和57年度の管理概要、事業概況、資料概況、茶室の管理と運営の概況等を掲載し、各方面に配布、印刷部数800部、形態B5版、アート紙、38頁。

◇「佐賀県の百年」展図録

県政百年記念事業の一環として開催された「佐賀県の百年」展に伴い刊行されたもので、カラー4頁を含め137頁。

明治以降日本の近代化に貢献した佐賀県出身の先覚者に注目し、その業績とこれらの人々を育んだ風土を紹介。

◇「近代・九州の洋画家たち」展図録

美術館開館記念の「近代・九州の洋画家たち」展に伴い刊行されたもので、カラー48頁に作品48点、白黒60頁に作品67点、論考、目録等総計156頁で構成、わが国の近代絵画史において重要な役割を果した九州の洋画家たちを紹介。

(2) 研究講座

当館学芸員が実施した講座開催状況は次の通りである。

期 間	演 題	講 師	聴講者数
7月16日	肥前文化の系譜	尾形善郎	53名
7月27日	上松浦地方の原始古代	志佐惣彦	42名
7月31日	史蹟探訪 (相知町・巖木町)	志佐惣彦	48名

5. 資料調査

佐賀鍋島家歴史資料調査

昭和57年、58年にわたって文化庁の国庫補助による歴史資料調査事業の一つとして、旧佐賀藩主鍋島家歴史資料の調査を実施した。

鍋島家資料は、東京在住の鍋島家及び鍋島報效会・佐賀内庫所等に所在しているが、佐賀県立博物館が開館して以来、鍋島報效会を通じて逐次当館に寄託されてきた。今度の調査は、東京鍋島家より当館に寄託を受けてきた資料及び鍋島報效会が管理している資料等を対象に行い、その結果を「鍋島家資料目録」として刊行した。

鍋島家に伝承されてきた諸資料は、安政年間の江戸大地震で桜田屋敷が焼失し、その後佐賀では明治7年の佐賀の役、東京では大正12年の関東大震災で主なる道具類は焼失されたと伝えられるが、現在寄託されている資料の中には催馬樂譜、東遊歌神樂歌などの国宝、重要文化財に指定されている資料や、歴代藩主佩用の刀剣類、文祿慶長の役にかかる朱印状類、幕末では佐賀藩精煉方関係資料、明治期では鹿鳴館時代の衣裳類に大きな特色がみられる。

●愛染院調査 唐津市鏡

鏡山山頂にある愛染院に安置されている木造天部形立像を調査した。本像の出所、伝来については記録がなく、明らかでない。像は現高167.1cmで、面部と前面のはば右半部が残っている。材は桧材を使用し、頭部部がつづいた一木造りで、内割りがあり、眼は彫眼である。動きの少ない穏やかな彫技を示すところから平安末期頃製作されたものであろう。

●曹源山恵日寺調査 唐津市鏡字山添

恵日寺は、永和元年(1375)寂門和尚宗祐(永平寺開山承陽大師道元7世の法孫という)が開山したと伝える曹洞宗の寺院である。

今回、本寺に所蔵されている仏像及び写経について調査した。その一つ、本寺の本尊は、金銅観音菩薩立像であるが、年代は未詳である。もう1体は、位牌堂に安置されている來迎印を結ぶ桧材寄木造の阿弥陀如来立像で、鎌倉時代13世紀の作と判明した。

また、南北朝時代正平20年(1365)源近光筆との奥書を持つ紙本墨書き大般若經卷第67、令虎筆応安元年(1368)銘紙本墨書き大般若經卷第478は東松浦郡相知町医王寺の大般若經と一具と思われる。

なお、国指定重要文化財の高麗時代大平6年(1026)銘朝鮮鐘も伝えている。

●田島神社調査 東松浦郡呼子町加部島

田島神社は、天平10年(738)聖武天皇より田島大明神の神号を贈られたと伝えられる古社で、田心姫尊を祠る。

本社には靈宝館があり、神社のみならず加部島の歴史資料などを保存している。中でも桐材漆塗鼻高面2面の内、古様の1面はつり上がった眉や大きく見開いた眼、大きく高い鼻、山形に引き結ばれた口など、誇張的でありながらも写実性が認められる鎌倉時代作の優品である。他の1面はそれより時代がさがり古様の面の模刻であろう。共に裏面に鎌倉時代正安2年(1300)の陰刻銘がある。

●竹崎山觀世音寺調査 藤津郡太良町竹崎

正式には、補陀落山觀世音寺と号する。本寺は、和銅2年(709)行基が千手觀音像を本尊として開基したと伝える古刹である。真言宗御室派仁和寺末。

現在本寺には、南北朝時代の作である、内割のあ

る桧材一木造彫眼の地蔵菩薩半跏思惟像(像高57.2cm)が本尊として安置されている。地蔵菩薩が半跏思惟の形をとるのは珍しい。また、本像には、増慶・寛慶が元禄10年(1697)に護摩堂の本尊として寄進したという添板がある。

なお、本寺には既に県の重要文化財に指定された石造三重塔他、石造六地蔵・宝塔・五輪塔など数多くの中世・近世資料を伝えている。

●大川内地蔵院調査 藤津郡太良町大川内

本院は、礼堂をもった小堂一字を残すのみの無住院であり、伝承は不詳である。

堂内には、中世に遡ると思われる丸彫の木造地蔵菩薩半跏像及び中国式服制の阿形・吽形の立像各一軀が伝えられている。この三像は、材及び彫技が同一であり、三尊一具として安置されていることは、大変興味深い。なお、岩座に坐す地蔵菩薩像は像高61.7cm、阿形・吽形は各像高が65.4cm・59.5cmである。

●三光神社神像調査 東松浦郡相知町伊岐佐

相知小太郎比は弘安4年(1281)、元軍が博多に襲来のときの戦功により向邑(伊岐佐)を加増された。比の二男弘は向次郎弘と称し、伊岐佐に館を構え、文和2年(1353)に若宮八幡を建立した。本像はこの若宮八幡の神像と伝えられており、明治に入り三光神社に合祀されたものである。

像高43cm、クス材・素木像・彫眼で鎌倉末~南北朝時代の製作とみられる。

●円福山普明寺調査 鹿島市古枝

本寺は、桂巖禪師の開山にかかる黄檗宗の寺院である。喜多元規作紙本著色桂巖禪師像や元禄5年(1692)藤原長則図との銘文を有する紙本著色八相涅槃図、延宝4年(1676)銘肥前新鐘などを伝えている。

このたび、北九州大学文学部助教授錦織氏の教示により、高麗時代後期作金銅菩薩形坐像を精査した。本像は、高髻より裳先にいたるまで一铸造で、湯のまわりも良い。類例として高麗時代天暦3年(1330)の紀年銘のある対馬觀音寺の銅造觀音菩薩像が挙げられるが、觀音寺像に比し、伸びやかで自然味が認められる優品である。像高65.8cm。

また、本堂には平安時代後期の作例である桧材寄木造の阿弥陀如來坐像(像高89.9cm)が安置されて

いる。

●般若山慶閣寺調査 佐賀市本庄町鹿子

慶閣寺は、竜造寺隆信の母慶閣尼が開基した曹洞宗の寺院で、代々竜造寺家の菩提寺となっている。

本寺には、折本装の白地金字金剛般若波羅密經が伝えられている。本經には見返し絵はないが、高麗時代至正27年(1367)の奥書きがあり、また、李氏朝鮮と交渉のあった大内氏傘下の山口県長門市深川湯本にある曹洞宗瑞雲山大寧護国禪寺から現在の慶閣寺に寄進されたとの銘文を有し、大変貴重な資料である。現在当館の預りとなっている。

●芙蓉山医王寺調査 東松浦郡相知町黒岩

医王寺は曹洞宗で、永徳3年無著妙融が開山と伝えており、中世においては末寺39寺を擁する大寺院であったという。本尊の薬師如来は平安仏で他に永和2年(1376)銘 肥前鐘があり共に佐賀県重要文化財に指定されている。

今回は下記の資料をはじめ21点を調査した。

紙本墨画淡彩十六善人像図 115.4×59.3

江戸時代

紙本着色十二天図 91.5×34.6

江戸時代

刺しゅう三十三観音像図 136.4×78.8

江戸時代

絹本着色十三仏図 59×48.4

室町時代

住持職譲状 明徳4年 29×45

南北朝時代

紙本墨画神農図 雪旦筆 111.6×52.5

江戸時代

五条袈裟(伝開山着用) 101.5×193.8

時代不詳

紙本墨画竹の図 椿屋筆 122.5×60.5

明治時代

三重石層塔 総高 313

文禄元年壬辰四月十二日 在銘

総高 115

板碑

室町末～江戸初期

●玉島小学校々庭出土板碑調査

東松浦郡浜玉町大字五反田

材質は花崗岩。法量は総高 96.5cm, 中央部巾 58cm, 中央部最大厚さ 23cm。

平滑な碑面上方には、大ぶりの月輪の中に阿弥陀如来の種子が薬研彫りされている。彫りは浅いが肉太の種子で均整がとれており、南北朝時代の特徴をよくあらわしている。

種子の下方には行書体で「奉造立石塔 右為僧朗舜 逆修敬白 観応三年壬辰十月三日」の銘が陰刻されている。

県下の金石文中、「逆修」の銘が出現するのはこれが初例であり、逆修供養の流布を知る上からもこの板碑のもつ意義は大きい。また、県下の在銘板碑中でも最古のものである。調査結果は館報63で発表した。

●慈音山無量寺調査 小城郡三日月町大字久米 2097

黄檗宗の寺院である無量寺にて「崎陽大悲沙門謹拝画」銘の涅槃図、文化6年銘半鐘などの調査を行なった。

●金栗山玉毫寺調査 小城郡三日月町大字織島 1658

玉毫寺は黄檗宗の寺院で小城藩、三代藩主鍋島元武を開山とし、元武金栗和尚の死去の翌年、正徳4年(1714)に建てられた。開山金栗和尚の年齢をとっての肖像画7点、同墨跡3点など黄檗関係の絵画墨跡を中心に約27点を調査した。なかでも金栗の書画以外に木庵、悦山筆の扁額、木庵贊「聖観音像」など注目をひくものがあった。

●伊丹家調査 佐賀市道祖元町 56

伊丹家は、実業家伊丹弥太郎(1866～1933)の家系にあり、多くの美術・工芸品を有していた。草場佩川、古川松根、岸天岳、成富椿屋などの郷土作家の作品を中心とした近世資料約12点を調査した。

●美術館開館記念展に伴なう調査

美術館開館記念展「近代・九州の洋画家たち」開催のため九州各县の洋画家について調査する。とくに時代を明治・大正に限定し、その間の各县の洋画壇の草創の事情を調べる。

調査件数 13件

なおこの成果については、上記展覧会において紹

介し、展覧会図録（1983年10月8日発行）に作品を掲載した。

●松本家調査 柳川市

松本家には、漆器、近世絵画等が所蔵されている。前年度も調査し、山口蓬春他筆の東海道五十三次絵巻（全六巻）をはじめ、漆工、油彩画、具足等、10件の資料寄託を受けたが、今年度は、漆工関係を中心とし、菊紋紅葉流水蒔絵手箱等計11件の漆工関係の資料と、他に宮川長春筆、花下極楽図など近世絵画や坂本竜馬筆二行書をはじめとした幕末、維新の名士の書画関係資料の寄託を受けた。

松本家コレクションは、その質が高く、今後も引き続き調査をする必要がある。

●城野家調査 神崎郡神崎町志波屋

城野巖氏所蔵の明治初期のワグネルなどお雇い外国人の下記の契約書を調査した。

- ① ワグネル — 有田郡令 百武作十との契約
(明治4年)
- ② スローン — 佐賀病院との契約
(お雇い医師) (明治7年)
- ③ ヤングハンス — 伊万里県医学校との契約
(お雇い医師) (明治5年)

なお、城野家は、もと紙漉き業を営んでおり、紙漉き関係資料、また織物関係資料等も蔵しており、今後も調査の必要がある。

●野鳥の営巣調査（概要）

野鳥の営巣を周年調査の予定で実施した。営巣を観察出来たのはヒヨドリ、セッカ、ウグイス、ヒバリ、スズメなどの極く限られたものであったが、いろいろと新しい疑問点が生まれてきた。まずヒヨドリは、冬から初春にかけて、ツゲミとともに佐賀平野により多くみられる。晩春から初夏にかけて日本本土を北上して北国へと移行し繁殖するが、県内でも山麓、平野部に相当数の営巣がみられる。平坦部のシイ林の割に低い小枝に育雛した跡を残していたのが観察出来た。セッカはウグイス科の野鳥で、川の堤防のイネ科の雑草の草むらに、葉を寄せ集め絹状の糸でつづり合せた横穴の巣である。巣立った形跡はみられない。途中で中止したものだろう。ウグイスはモウソウダケの林のよく茂った下枝に、竹

の落葉をあつめて細長い形の横穴でつくっている。育雛の形跡はみとめられなかった。ヒバリは5月下旬、麦田の近くの雑草の草むらに観察出来た。巣立ちしたものと思われ、完全な形の巣であった。高い場所に営巣するカラス、カササギ、キビタキなどについても調査したが遠距離のため充分な観察は出来なかった。

●羊羹製造用具調査 小城郡小城町419番地

森永忽吉氏所蔵資料

小城羊かんは県産として有名であるが、その生産は明治8年に小城町蛭子町の森永忽吉（1846～1910）が創業したこと始まる。

忽吉は新製品の製造に工夫を重ねるとともに製造法を町内や三日月村の人びとに伝授した。やがて小城羊かんは店頭売りのほか、軍需品として大量に納品され、明治末から海外市場へも販路を拡大していった。

先駆者の忽吉が始めた『森永羊羹』店は、操業百余年のうち、昭和57年に廃業した。

調査は機械化以前の練り羊かん製造法、各工程で使われる道具類、初代忽吉が受賞した各種褒賞状などについて行なった。

主な用具に、ハカリ・チキイ・練り釜・ませ棒・アンペラ・型・羊かん庖丁・小庖丁などがある。

●唐津・高島の機械製塩に関する調査

唐津湾内の高島では、明治34年に村松義路が設立した「高島製塩会社」が操業を開始した。これは昼夜の別なく石炭を焚き、蒸気製塩機械で1日に30余石の食塩を生産した。製品は機械製塩の唐津塩として品質は純良であったようだが、明治38年の不良塩田整理で各地に良質塩が生産されるに従い、大正時代に入り数年のうちに廃絶した。

この高島での製塩については資料が乏しく不明な点が多い。高島の野崎松吉氏は明治30年1月生れで、幼児から製塩会社の操業を実見しているので聞き取り調査を実施した。その結果、会社の位置、設備、操業状況の概要は明らかになったが、未解明の問題も多く残っている。

資料の状況

1. 昭和58年度購入資料

(1) 考古資料

資料名	規格	数量	備考
中広形銅矛鋤型レプリカ	24.2×13.3×7.5cm	1	安永田遺跡出土 京都科学標本KK
梵鐘レプリカ	プラスチック製復元複製 高さ45.0 径28.0	1口	宝亀5年2月12日在銘 京都科学標本KK

(2) 美術資料

資料名	規格	備考
梅図 草場佩川	墨画・紙 105.6×27.3	江戸末
竹図 草場佩川	墨画・紙 191.5×73.0	江戸末

2. 昭和58年度寄贈資料

(1) 歴史資料

資料名	数量	寄贈者
黄威桶側五枚胴具足 (内訳)兜・頬当・袖・胴・籠手	1領	福岡市西区荻ヶ丘町 尾形利博
草摺・佩楯・臑當 古賀精里筆 絶壁云々七絶二行書	1	佐賀市多布施2丁目 横尾芳樹

(2) 美術資料

資料名	数量	形状	寄贈者
竹図 草場佩川	1	紙・墨画 127.1×52.5	佐賀市神野西 岩瀬明
寿慶古川松根	1	紙・墨書 27.8×55.4	佐賀市道祖元町 伊丹貞子
虫行列図	1	紙・淡彩 27.2×41.2	"
月に雁図	1	紙・淡彩 27.0×40.4	"
蘆に鷺図	1	紙・淡彩 27.0×40.4	"

(3) 工芸資料

資料名	数量	形状	寄贈者
脇差 銘 備州長船盛光 応永二十年 月 日	1	長69.3 反り0.2	小城郡小城町 村岡安廣
太刀 (無銘)	1	長69.3 反り0.2	"

3. 昭和 58 年度寄託資料

(1) 考古資料

資料名	数量	形状	備考
明光鏡(三津永田遺跡)	1面	面径 9.2	佐賀県重要文化財
四神鏡(三津永田遺跡)	1面	面径 9.0	
銅矛(目達原遺跡)	1口	長 84.2	佐賀県重要文化財・三田川町教育委員会
銅鐸鋸型(安永田遺跡)	5片	石 製	鳥栖市教育委員会
銅矛鋸型(安永田遺跡)	5片	石 製	鳥栖市教育委員会

(2) 歴史資料

資料名	作者	数量	形状	備考
菩薩形坐像		1	銅製 總高 65.8	鹿島市普明寺
金字金剛般若波羅密經(至正27年銘)		1	折本 29.5×10.5	佐賀市慶蘭寺
瓢 図	武市半平太	1	紙本・墨画 127.8×30.6	
後醍醐天皇御宸翰		1	紙本・墨書 32.6×5.8	
雲本驅雷二行書	坂本竜馬	1	紙本・墨書 176.8×46.5	
峻嶺富岳云々二行書	乃木希典	1	紙本・墨書 127.7×40	
萬世一系・寶祚無窮	東郷平八郎	2	紙本・墨書 150.9×50.9 " " 150.8×50.9	(付月峰散史筆) 極付
維新名士尺牘		1	紙本・墨書 卷子装	書簡 11葉張付

(3) 工芸資料

資料名	数量	品質・形状	備考
菊紋紅葉流水蒔絵手箱	1	木製・漆塗 25.6×20.7×14.7	
葵紋唐草蒔絵文箱	1	木製・漆塗 44.7×12.3×11.0	
王子龍乃川図蒔絵硯箱	1	木製・漆塗 23.2×22.6× 5.8	
扇面蒔絵広蓋	2	木製・漆塗 (大) 39.0×54.8×6.0 (小) 37.2×53.0×5.5	
蓬萊蒔絵香箱	1	木製・漆塗 11.3×18.9×13.0	
俱利加羅龍不動蒔絵箱	1	木製・漆塗 13.4×10.6× 6.7	
籬に草花蒔絵文庫	1	木製・漆塗 23.2×21.5×16.5	
葵紋蒔絵御殿火鉢	1	木製・漆塗 33.4×33.4×18.8 33.2×33.2×18.8	
鳥毛模様蒔絵机	1	木製・漆塗 34.5×78.8×27.5	
鳳凰菊文蒔絵重箱	1	木製・漆塗 17.0×13.9×14.7	
提弁当	1	木製・漆塗 14.5×32.3×28.3	
鍋島更紗掛軸	1	木綿 184.5 × 51.5	
鍋島更紗袱紗	1	絹 35.0 × 34.0	
鍋島段通唐草花文	1	木綿 183.0 × 90.5	
鍋島段通蟹唐草文	1	木綿 280.0 × 94.0	
鍋島段通唐草花文	2	木綿 361.0 × 94.0	

4. 昭和 58 年度購入及び寄贈図書

(1) 購入図書

書名	発行所	書名	発行所
工芸百科大図鑑	村田書店	美術新報	八木書店
日本美術教育史	黎明書房	高橋由一全集	中央公論社
世界海洋アトラス	講談社	日展史 9・10・11巻	社団法人 日展
九州考古学研究 弥生・古墳時代篇	学生社	世界陶磁全集	小学館
古筆手鑑大成 鳳凰臺	角川書店	平安初期彫刻史の研究	吉川弘文館
国史大辞典 4・4	吉川弘文館	日本人の生活と文化	ぎょうせい
		長崎画史彙伝	大正堂書店

(2) 寄贈図書

書名	寄贈者	書名	寄贈者
福岡市立歴史資料館研究報告第7集・第8集	福岡市立歴史資料館	東京国立博物館紀要第18号	東京国立博物館
近世・筑前の海運図録	"	日本の金工	"
昭和56年度 新収蔵品集	北九州市立美術館	NHKドラマ・ガイド「おしん」原作	日本放送出版協会
第3回 北九州市洋画展	"	宮島の歴史と民俗	町立宮島歴史民俗資料館
国貞の浮世絵展	"	研究紀要	滋賀県立琵琶湖文化館
田淵安一展	"	近江の密教美術	"
北九州市立美術館所蔵 中国美術資料展	"	広島市博物館基本構想	広島市企画調整局
一木平蔵展	"	葉隱の教育的意義	北島治慶
ドガ「マネとマネ夫人像」	"	博物館指導者研究協議会報告書 昭和57年度	日本博物館協会
清瀬市野火止野塙遺跡発堀調査報告書	清瀬市野火止野塙遺跡発堀調査会	第30回全国博物館大会報告書 昭和58年	"
富山市科学文化センター研究報告第5	富山市科学文化センター	わが国の博物館の現状	"
佐賀のさかな	佐賀県水産室	日本赤十字社百年史	日本赤十字社
書陵部紀要	宮内庁書陵部	清水が丘遺跡発掘調査概報Ⅰ	府中市遺跡調査会
金昌烈	東京画廊	柿右衛門-伊万里の精磁	朝日新聞社
瓦林陸生	"	偉大なる鉄道物語	"
小清水漸	"	肉筆浮世絵名作展	"
管木志雄	"	鬼虎川遺跡	東大阪市文化財協会
榎倉康二	"	鬼虎川の金属器関係遺物	"
菊畑茂久馬	"	若江遺跡発掘調査報告書Ⅰ	"
ヒューマン・ドキュメンツ	"	加藤清正の干拓説に対する疑問	渋谷敏實
小樽海岸の自然(陸産)調査報告書	小樽市博物館	岐阜県博物館調査研究報告第4号	岐阜県博物館
北海道所蔵簿書件名目録第2部	北海道総務部行政資料課	先史12千葉・上ノ台遺跡第Ⅲ次調査概要	駒沢大学考古学研究室
東京国立博物館図版目録(関東Ⅱ)古墳遺物篇	東京国立博物館	先史13長野・大室古墳群	"

書名	寄贈者	書名	寄贈者
先史20東京・石川天野遺跡 1・2次調査	駒沢大学考古学研究室	安永田遺跡本調査第2年次概要報告書	鳥栖市教育委員会
先史21東京・石川天野遺跡 3次調査	"	桃山の美	淡交社
先史22東京・石川天野遺跡 4次調査	"	埼玉県民俗工芸調査報告書第1集長板中型	埼玉県立民俗文化センター
佐賀県史料作成(古文書編) 第23巻, 第24巻	佐賀県立図書館	埼玉県民俗工芸調査報告書第2集榎の祭礼と囃子・神楽	"
佐賀県明治行政資料目録・江藤家資料目録	"	埼玉県人形芝居用具緊急調査報告書 下巻	埼玉県教育委員会
新庄コレクション浮世絵図録 資料図録 A624, A625, A626, A627	島根県立博物館	特別天然記念物緊急調査報告	"
佐賀県統計年鑑 57年版	郵政省通信博物館	近世・近代版画資料目録	神奈川県立博物館
佐賀県統計百年の歩み	統計電算課	神奈川自然誌資料	"
大阪市立博物館総合案内 研究紀要 第15冊	"	研究報告 自然科学14号	"
芸術学部研究報告第14巻	大阪市立博物館	山口の現代美術Ⅱ	山口県立美術館
研究紀要 第9巻	"	近・現代日本の彫刻	"
文書目録 第2集	九州産業大学芸術学会	浮世絵の美	"
東北の中世陶器	東北歴史資料館	松林桂月	"
兜玉コレクション目録Ⅰ	"	日刀保たたら写真記録	日本美術刀剣保存協会
先史・考古資料編	市立函館博物館	東京都の自然 第9号	高尾自然科学博物館
文化財学報 第1集・第2集	奈良大学文学部文化財学科	写真 太閤記	保育社
田ノ尻窯	瑞浪陶磁資料館	石川日記(五)	八王子市教育委員会
大宰府史跡	九州歴史資料館	八王子市郷土資料館15年史	八王子市郷土資料館
収蔵資料目録2	"	大阪府立大学紀要 第31巻	大阪府立大学
大宰府古文化論叢 上巻・下巻	"	鉄斎研究 第63号, 第64号, 第65号	鉄斎研究所
小矢部市埋蔵文化財分布調査 概要Ⅱ, Ⅲ	富山大学考古学研究室	鉄斎研究総目録2	"
美術史学 第5号	東北大学美学美術史研究室	博物館概要	栃木県立博物館
萬古焼展	愛知県陶磁資料館	脊椎動物の進化をさぐる	"
研究紀要2	"	栃木の名宝展	"
九州の色絵磁器	"	下野の職人展	"
国立民族学博物館研究報告 7巻4号, 8巻1号, 8巻2号, 8巻3号	国立民族学博物館	常設展示解説	"
国立民族学博物館の概要 調査報告集4	"	博物館利用の手引き	"
袖比遺跡群範囲確認調査第5年次概要報告書	鳥栖市教育委員会	栃木県立博物館研究報告書 第1号	"
		日光参詣の道	"
		南蛮漆器	堺市博物館
		永青文庫の漆工芸	熊本県立美術館
		熊本県美術家連盟会員名簿	"
		県内主要寺院歴史資料調査報告書(二)資料編	"
		" 図版編	"
		熊本の近代日本画	"

書名	寄贈者	書名	寄贈者
ジャコモ・マンズー展 ロダン展	熊本県立美術館 "	東京佐賀県人会会員名簿 昭和56年4月	東京佐賀県人会事務局
東京都町田市武蔵岡遺跡 1978年度調査	武蔵岡遺跡調会	雲居巖	瑞巌寺博物館
" 1979年度調査	"	絵馬	群馬県立歴史博物館
" 1981年度調査	"	埋もれていた縄文人のくらし	"
人々の物語	アイヌ無形文化伝承 保存会	群馬ゆかりの文化財	"
アイヌの民話	"	群馬県立歴史博物館紀要 第4号	"
国立歴史民俗博物館研究報告 第2集	国立歴史民俗博物館	瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要Ⅱ	瀬戸市歴史民俗資料館
国立歴史民俗博物館	"	古唐津	土岐市美濃陶磁歴史館
歴博 創刊号・第2号	"	土岐市の文化財	"
研究報告 第5巻	香川県自然科学館	研究紀要 第7集 要覧	佐賀県教育センター
多摩ニュータウン遺跡 5分冊、6分冊	東京都埋蔵文化財センター	「方言」と「ことわざ」	芦刈町教育委員会
" 箕513遺跡その1	"	内房における漁具・漁法とそ の習俗	千葉県教育委員会
研究論集Ⅰ	"	城ヶ岳平子遺跡	長崎県立美術博物館
金沢文庫研究 第270号、第271号	神奈川県立金沢文庫	内外美術品展	"
鎌倉時代の密教儀式	"	三川内・久賀島・野母崎の文化	"
轡	根岸競馬記念公園	播州歌舞伎図録	兵庫県立歴史博物館
馬の進化をさぐる	"	博物館の概要	"
古文書目録	"	兵庫県立歴史博物館常設展示 ガイドブック	"
津軽藩の絵馬	"	柳原紫峰展	京都国立近代美術館
坂井箇一展	岐阜県美術館	20世紀アメリカのポスター展	"
幻想と造形展	"	河井寛次郎	"
岐阜県美術館所蔵目録	"	辻晉堂展	"
岡山理科大学紀要第18号A,B	岡山理科大学	藤島武二展	三重県立美術館
蒜山研究所研究報告第8号	"	ラグーナお玉展	丸の内画廊
山の仕事とくらし	富士市立博物館	58年美術家名鑑	美術俱楽部
因藤壽	ギャラリー上田	現代抽象展	"
森真吾	"	中国の都城遺跡	樋原考古学研究所附 属博物館
鄭相和	"	大和考古資料目録第10集	"
紙による作品展(李煥)	"	三世紀の九州と近畿	"
稻垣考二	"	渡来人の寺	飛鳥資料館
東京天文台構内遺跡	東京大学東京天文台	飛鳥の水時計	"
ふるさと・人と風土	S T S サガテレビ	高岡郡葉山村資料調査報告書	高知県立郷土文化会館
白の芸術(北村正信作品集)	北村眞正	小田野沢の民俗	青森県立郷土館
佐賀の百年・佐賀県政百年歴史年表	佐賀県	青森県の板碑	"
		矢筈・神六の民俗	佐賀県教育委員会

書名	寄贈者	書名	寄贈者
久留間カミ塚遺跡A地点	佐賀県教育委員会	大乘院跡	鹿児島市教育委員会
九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報 第3集, 第4集, 第5集	" "	草野貝塚	" "
上場の文化財(1)	" "	浄土曼荼羅	奈良国立博物館
川寄吉原遺跡	" "	正倉院展	" "
押川遺跡	" "	国画会版画部画集	国画会版画部
香田遺跡	" "	貝の世界	国立科学博物館
山口家住宅修理工事報告書	" "	自然科学と博物館 No.2	" "
町南遺跡	" "	(財)宮本鑿太郎記念財団収蔵 民俗資料及び下町の民俗調査 報告書	(財) 宮本記念財団
松の森遺跡	" "	旧下谷区池之端七軒町の調査 報告書	" "
名護屋城趾並びに陣跡2	" "	北茂安町の史話伝説	北茂安町
直代遺跡	" "	L'OEIL(ルイユ)	フジカワ画廊
西原遺跡	" "	飯島一次近作展	" "
佐賀県農業基盤整備事業に係 る文化財調査報告書1	" "	長崎県文化財調査報告書 第64集, 第65集, 第66集	長崎県教育委員会
佐賀県遺跡地図	" "	九州造形短期大学紀要第5巻	九州造形短期大学
愛媛の自然1~5号	愛媛自然科学教室	宗像家調査報告書	本渡市教育委員会
高縄半島の自然	愛媛県立博物館	九州文化史研究所紀要第28号	九州大学九州文化史 研究所
自然科学普及シリーズ3	" "	ひとつの資料から	岩手県立博物館
佐賀銀行百年史	佐賀銀行	南部絵暦	" "
カミノハナ古墳群2	熊本大学文学部考古 学研究室	内藤春治展	" "
下岡田遺跡発掘調査概報 1982年度	府中町教育委員会	岩手県立博物館研究報告第1号	" "
研究論文集第30集第2号, 第 31集第1号(I)(II)	佐賀大学教育学部	石灰石	" "
秋田美術第19号	秋田県立美術館	国東半島の石工1	大分県立宇佐風土記 の丘歴史民俗資料館
蔑の本窯跡範囲確認調査報告 書	佐世保市教育委員会	古代・中世宇佐の仏たち	" "
鹿児島県県内博物館等自然史 部門所蔵資料集	鹿児島県立博物館	山口県立山口博物館研究報告 第9号	山口県立山口博物館
日本および諸外国の公文書館 展示目録	国立公文書館	山口県の自然 No.43	" "
甲冑展	小山市立博物館	研究紀要 第6巻	名古屋市博物館
常設展図録	" "	日本の地図	" "
古墳時代の乗馬	" "	海の漁具・川の漁具	" "
平塚市博物館研究報告自然と 文化1983, No.6	平塚市博物館	「詫田」の「銅鐸」その1, その2 ナゾの遺物「銅鐸」	木村嶌
平塚市博物館資料No.29	" "	銅鐸と前方後円墳	" "
平塚鳥類誌	国学院大学博物館学 研究室	銅鐸	" "
博物館学紀要 第7輯		銅鐸先生と天孫降臨の地	" "
		焼の正遺跡	飯塚市教育委員会
		収蔵資料目録 自然1	秋田県立博物館

書名	寄贈者	書名	寄贈者
研究報告 第8号 片山廃寺塔跡発掘調査概報 2-1	秋田県立博物館 柏原市教育委員会	モンマルトルの画家たち展 西都原資料館収蔵資料目録 宮崎県総合博物館収蔵資料目録 研究紀要Ⅷ 置県100年記念郷土の先覚者展 千葉県山武町森台古墳群の調査 岩崎美術館 労働金庫本店敷地遺跡 三軒屋遺跡 泉佐野市埋蔵文化財発掘調査概要Ⅲ	宮崎県総合博物館 " " " 青山学院大学森台遺跡発掘調査団 岩崎美術館 熊本女子商業高等学校 泉佐野市教育委員会 " "
高井田横穴古墳群試掘調査概要報告書	"	大県遺跡	"
太平寺古墳群	"	柏原市埋蔵文化財発掘調査概報	"
平尾山古墳群	"	千葉県山武町森台古墳群の調査	青山学院大学森台遺跡発掘調査団
王手山9号墳	"	岩崎美術館	岩崎美術館
柏原市埋蔵文化財発掘調査概要報告1,980年度	"	労働金庫本店敷地遺跡	熊本女子商業高等学校
経塚山古墳	浜玉町教育委員会	三軒屋遺跡	泉佐野市教育委員会
本告遺跡	三日月町教育委員会	泉佐野市埋蔵文化財発掘調査概要Ⅲ	"
織島西分遺跡群	"	有田歴史民俗資料館収蔵文書目録 第二集	有田町歴史民俗資料館
美術研究第322号、第323号	美術研究所	有田古窯跡群と町並	観光資源保護財団
日本美術年鑑 1981	"	京都府埋蔵文化財情報	京都府埋蔵文化財調査研究センター
神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告1 「向原遺跡」全6分冊及び付図	神奈川県立埋蔵文化財センター	第6号、第7号	"
" 2	"	京都府遺跡調査概報第1~4冊	京都府教育委員会
「早川天神森遺跡」 ロラン・ウドー展	ギャラリーアート・ポイント	埋蔵文化財発掘調査概報 モサンル	東北大学文学部考古学研究室
目黒不動遺跡	目黒不動遺跡調査団	隈家文書・近世編	有馬記念館保存会
柳敬助集	砧山美術館	香川の文化財	香川県教育委員会
山門野遺跡	東町教育委員会	瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報(Ⅵ)	"
東京都美術館紀要Ⅷ	東京都美術館	資料館紀要 第11号	京都府立総合資料館
実篤美術文庫目録(I)洋書篇 " (II)和書篇	"	亀井遺跡	大阪文化財センター
東京都美術館収蔵作品目録	"	大阪城跡発掘調査報告書	"
現代美術の動向Ⅱ 1,960年代	"	山賀(その1)	"
浦和市立郷土博物館研究調査報告書第10集	浦和市立郷土博物館	若江北	"
成川遺跡	鹿児島県教育委員会	図書目録	"
国文科論集 第5号	佐賀竜谷短期大学国文科研究室	第1回近畿地方埋蔵文化財担当者研究会資料	"
御床松原遺跡	志摩町教育委員会	風	日本ラヂューター株式会社
鹿児島市立美術館所蔵品図録 (洋画)	鹿児島市立美術館	讃岐青銅器図録	瀬戸内海歴史民俗資料館
		大事典 desk	第一商事
		埼玉県立自然史博物館研究報告 第1号	埼玉県立自然史博物館

書名	寄贈者	書名	寄贈者
第20回太陽展<翔>	日動画廊	兵庫県立近代美術館研究紀要 第2号	兵庫県立近代美術館
考古資料集成	吉富町教育委員会	アンソール展	"
天仲寺古墳・広運寺古墳	"	画業60年小磯良平のすべて	"
鉄斎展	秋田市美術館	金山平三展	"
勝平得之展	"	三雲遺跡Ⅳ	福岡県教育委員会
秋田市美術館要覧	"	大野城跡Ⅶ	"
港区三田済海寺長岡藩主牧野家墓所発掘調査概報	東京都港区教育委員会	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告Ⅱ	"
横須賀市博物館資料集 第7号	横須賀市博物館	八木山バイパス関係埋蔵文化財調査報告	"
" 研究報告 第26号	"	石崎曲り田遺跡	"
黒船の来航	横須賀市人文博物館	塚堂遺跡Ⅰ	"
租税資料目録 第5集	国税庁税務大学校租税資料室	如法寺	豊前市教育委員会
鯨と日本人(日本語版・英語版)	日本捕鯨協会	手光古墳群Ⅰ	福間町 "
鯨資源の調査と管理 (日本語版・英語版)	"	大草平	星野村 "
貝塚博物館紀要 第9号, 第10号	千葉市加曽利貝塚博物館	大坪遺跡	岡垣町 "
貝塚出土の動物遺体 要覧	"	半田古墳群Ⅰ	宗像市 "
徳島県博物館紀要 第14集	徳島県博物館	秋月城跡	甘木市 "
阿波蜂須賀御用絵師展図録	"	香春岳遺跡群調査概報	香春町教育委員会
徳島県博物館所蔵資料目録12 考古	"	要覧 1983	神奈川大学日本常民族文化研究所
徳島の女性先覚者展図録	"	全国美術館博物館所蔵美術品 目録(絵画編)一美術館別 博物館	文化庁
東京の娯楽	八王子郷土資料館	" 作者別	"
三~四世紀の東国	"	富の原遺跡群確認調査概報	大村市教育委員会
武藏国分寺関連遺跡の調査Ⅲ	武藏国分寺関連遺跡 調査会	春陽展画集 第60回	春陽会
坂又古墳	宇土市教育委員会	仙台市博物館調査研究報告 第3号	仙台市博物館
宇土城跡	"	" 収蔵資料目録(Ⅳ)	"
宇土市史研究 第4号	"	研究報告4	岡山県立博物館
青木繁	石橋美術館	岡山ゆかりの画人たち	"
伊東静尾展	"	白萩遺跡ほか4遺跡	北九州教育文化事業団埋蔵文化財調査室
十文字原遺跡群	大分県教育委員会	長行遺跡	"
楠野	"	下吉田古墳群	"
大分県内遺跡詳細分布調査概報2	"	菅生遺跡	"
羽室遺跡発掘調査概報	"	五百羅漢図	港区教育委員会
上ノ原遺跡群Ⅱ	"	武雄鍋島家歴史資料目録(後編)	武雄市教育委員会
伊藤田古窯跡群Ⅰ	"	六角川河川改修工事に伴う埋 蔵文化財発掘調査概報3	"

書名	寄贈者	書名	寄贈者
クオーク8 城と天下人 桃山の黄金文化 盛田家文書目録 上巻 成東町真行寺廃寺跡研究調査概報 研究連絡誌第1~4号 埼玉県立博物館紀要 武藏武士 大塚山古墳 長法寺南原古墳 鳥取県立博物館研究報告 第20号 郷土と博物館 第28巻2号 第29巻1号 藩政時代の絵師たち 昆虫類目録(5) 化石資料目録 7 曾根遺跡群 井原遺跡群 埋蔵文化財発掘調査概要 西屋敷遺跡 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財調査報告書 第2集 豊中市埋蔵文化財発掘調査概要 永満寺宅間窯跡 白楊荘文庫目録 モダンアート展 葛西城 葛西城別刷図版 郷土の自然 第14回東レ理科教育賞 受賞作品集 昭和57年度 佐賀県多久三年山における石器時代の遺跡 考古学陳列館案内 昭和57年 保存科学 第22号 文化財学報 第2集 神奈川県埋蔵文化財調査報告	講談社 " 鈴木学術財団 千葉県文化財センター " 埼玉県立博物館 " 埼玉郡文化財調査委員会 大阪大学南原古墳調査団 鳥取県立博物館 " 前原町教育委員会 " 久留米市教育委員会 " 豊中市教育委員会 直方市教育委員会 立命館大学図書館 モダンアート協会 葛西城址調査会 " 沖縄県立博物館 東レ科学振興会 明治大学 明治大学考古学陳列館 東京国立文化財研究所 奈良大学文学部文化財学科 神奈川県教育委員会	九州の裝飾古墳 藤原宮出土木簡(六) 平城宮発掘調査部発掘調査概報 平城宮発掘調査出土木簡概報(16) 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅲ 館蔵品図録 大鋸コレクション目録 帰化生物 近藤家資料目録 統篇 生物 I 松前藩主・一族書状集 I 北海道開拓記念館調査報告 第22号 北海道開拓の村 発掘された北の文化 '83要覧 大隅地区埋蔵文化財分布調査概報 鹿児島(鶴丸)城本丸跡 苦辛城跡 成岡・西ノ平・上ノ原遺跡 世界の鳥の和名オーストラリアの鳥 " 中国の鳥 文芸諸富 井河古墳群 カクチガ浦古墳群 仲島遺跡Ⅱ 大野城市の文化財 菅生台地と周辺の遺跡Ⅲ 太田原遺跡 田代東原・塚園遺跡 松江考古 第5号 躍動20年 日本所在中国絵画目録 (寺院編) (博物館編) (個人蒐集編) 知床のヒグマ シマリスの四季 所蔵資料目録3 第3回日韓文化交流展	北九州市立考古博物館 奈良国立文化財研究所 " " " " 石川県立郷土資料館 " 和歌山県立自然博物館 北海道開拓記念館 " " " " 鹿児島県教育委員会 " " " " 山階鳥類研究所 " 諸富町公民館 那河川町 " 大野城市教育委員会 " 竹田市教育委員会 " " 松江考古学談話会 大川家具工業会 東京大学東洋文化研究所 " " 知床博物館 " 佐賀新聞社

書名	寄贈者	書名	寄贈者
佐賀県大百科事典	佐賀新聞社	マイセン磁器とドレスデンの古伊万里名品展	佐賀県立九州陶磁文化館
神戸の文化財	神戸市立博物館	所蔵作品目録	香川県文化会館
小五チャレンジ	福武書店	藤川勇造作品集	"
市立旭川郷土博物館研究報告 第14号	市立旭川郷土博物館	図説 和船史話	至誠堂
山内壯夫遺作展	"	青森県出身在住美術家工人等名簿	弘前市立博物館
昭和58年度事業概要	東京都高尾自然科学博物館	春日地区遺跡群Ⅱ	春日市教育委員会
茨城県立美術博物館概要	茨城県立美術博物館	都城市立美術館収蔵品目録 第1集	都城市立美術館
美術雑誌目録	"	やまがたの玩具展	山形県立博物館
収蔵品目録	山形美術館	ヤマガタダイカイギュウ発掘調査報告書	"
炎芸術4,5	阿部出版	現代美術との対話	滋賀県教育委員会
奈良女子大学構内遺跡	奈良女子大学	南原寺遺跡	美祢市教育委員会
伊倉遺跡	下関市教育委員会	南山第33号窯発掘調査報告	瀬戸市教育委員会
綾羅木川下流域の条里遺構	"	歴史読本 11月号	新人物往来社
箱池古墳	福岡市教育委員会	不軽抄 第133号	山本等
重留C群第1号墳	"	修復研究所報告 Vol. 2	修復研究所
淨泉寺遺跡	"	柿右衛門	福岡玉屋
板付周辺遺跡調査報告書(9)	"	今西中通	椿近代画廊
久保園遺跡	"	浮世絵と現代版画	山田書店
有田・小田部 第4集	"	銅鐸と女王国の時代	日本放送出版協会
比恵遺跡	"	ボルドー美術館展	福岡市美術館
柏原遺跡群I	"	佐賀県独案内	金華堂
有田七田前遺跡	"	久米桂一郎の素描	三輪英夫
野田目拈渡遺跡	"	「みやぎの5人」展	宮城県美術館
四箇周辺遺跡調査報告書(5)	"	美の放浪	古沢岩美
福岡城址	"	古沢岩美画集	"
拾六町ツイジ遺跡	"	赤堀信平彫刻作品集	赤堀信平
五十川野間遺跡	"	近世風俗図譜 1, 2	小学館
福岡市文化財分布地図	"	日本の化石	"
美術資料 第32号, 第33号	韓国国立中央博物館	少年少女 日本の歴史	"
国立博物館古蹟調査報告第15冊「中島」進展報告Ⅳ	"	フランス・ペー・コン展	東京国立近代美術館
国鉄浜松工場内(梶子)遺跡 第Ⅷ次発掘調査概報	浜松市遺跡調査会	今王2号墳	太宰府市教育委員会
"	"	大宰府条坊跡Ⅱ	"
第Ⅷ次	"	古代学研究総目録Ⅰ	古代学研究会
太宰府・宝満山の初期祭祀	太宰府顕彰会	三宅島坊田遺跡	東京都教育委員会
岡野古窯跡群	菱刈町教育委員会	やきもの鑑定入門	新潮社
前畠遺跡	"	「現代日本美術の展望—油絵」展	富山県立近代美術館
JAPANISCHES PORZELLAN 館蔵資料目録	佐賀県立九州陶磁文化館	日本戦後美術研究	日本戦後美術研究会
近代の九州陶磁展	"	岩手の看板展	岩手県立博物館
	"	越前・若狭の民窯展	福井県陶芸館

書名	寄贈者	書名	寄贈者
発掘調査10年の成果	紀井風土記の丘管理事務所	鹿児島の歴史と文化 (部門別展示図録)	黎明館
魚住古窯跡群	兵庫県教育委員会魚住分館	松下美術館コレクション(二) 松下私設美術館コレクション(一)	松下美術館 社会福祉法人たちばな会
北摂ニュータウン内遺跡調査報告書Ⅱ	"	棟方志功展	毎日新聞社
下野国府跡Ⅳ	栃木県教育委員会	版画の歴史	宮崎大学教育学部
街道と旅	長野市立博物館	ルネッサンスより近代まで	
ワラと生活	"	日本史探訪 10,12	角川書店
シナノから科野国へ	"	第10回 創画展	創画会
一水会第45回記念展目録	一水会事務所	水墨山水画展	荒木實
" 図録	"	海・そのイメージと造形	下関市立美術館
一水会史 I	"	所蔵品目録	"
河出人物読本 豊臣秀吉	河出書房新社	下稗田遺跡調査概報Ⅳ	行橋市教育委員会
N H K年鑑 1983年版	N H K佐賀	鈴木遺跡	小平市遺跡調査団
永遠に輝け佐賀の星たちよ	佐賀青年会議所	鬼虎川遺跡出土遺物にみる弥生人のくらし	東大阪市立郷土博物館
郷土資料集 第4輯 (西日本篇)	忠敬堂	十年のあゆみ	千葉県立安房博物館
MOUSEION	立教大学	郷土史誌 末盧国	芸文堂
年表近代女流文学展—昭和前期	東京都近代文学博物館	貿易陶磁研究 No.3	日本貿易陶磁研究会
建築画報 172	建築画報社	裸婦 古沢岩美	学習研究社
絵画の距離	創樹社	対馬宗家資料展	長崎県立対馬歴史民俗資料館
ケジ遺跡・コピロ遺跡・辺留窪遺跡	熊本大学文学部	第15回 日展作品集	社団法人 日展
荒川豊蔵展	清荒神清澄寺	第38回 春の院展全作品集(4)	日本美術院
富岡鉄斎作品総目録	"	再興第68回 院展全作品集(5)	"
土偶	山梨県立考古博物館	諸員名簿(昭和59年1月)	"
研究紀要 第2号	東京大学文学部考古学研究室	泉水山・下ノ原遺跡 I	朝霞市泉水山下ノ原遺跡調査会
追分古墳	北方町教育委員会	1980年度	京都市埋蔵文化財研究所
大野重幸回顧展	都城市立美術館	北野廬寺発掘調査報告書	"
文化行政とまちづくり	時事通信社	昭和56年度 京都市埋蔵文化財調査概要	
読谷村民話資料集5 儀間の民話	読谷村教育委員会	肉筆浮世絵美人画展	富士美術館
読谷村立歴史民俗資料館紀要 No.7	"	第15回 第三文明展	"
マムシ谷窯址発掘調査報告書 No.14	同志社大学校地学術調査委員会	平城京東市跡推定地の調査 I	奈良市教育委員会
公家屋敷二条家北辺地点の調査 No.15	"	奈良市埋蔵文化財調査報告書 昭和57年度	"
展示への案内	黎明館	尾張の紋り<昭和美術館>	佐賀県信用保証協会
黎明館	"	美術年鑑 1983	美術年鑑社
鹿児島の歴史と文化 (テーマ展示図録)	"	佐賀国道五十年史	建設省佐賀国道事務所
		要覧 昭和58年度	埼玉県立近代美術館
		電気／電子 おもしろ工作	マブチモーター株式会社

書名	寄贈者	書名	寄贈者
芸叢	筑波大学	現代美術における写真	東京国立近代美術館
鎌木の文化財	鎌木町教育委員会	伝統工芸30年の歩み	"
封事大宗	別府大学付属博物館	ピカソ展	"
邪馬台国 18号	梓書院	福岡県の近代彫刻	福岡県文化会館
思い出の人びと	佐賀県経営者協会	展示解説	埼玉県立民俗文化センター
公道の根本 2	有利間一史		国立歴史民俗博物館
美術館・博物館 Vol. 1	光村原色版印刷所	国立歴史民俗博物館研究報告第3集	神埼町教育委員会
現代中国洋画家展	中国現代作家協力会	志波屋六本松遺跡	千代田町教育委員会
エジプトの美	読売新聞社	詫田西分貝塚	熊本県教育委員会
学叢 第5号	京都国立博物館	鞠智城跡	"
京都社寺調査報告Ⅲ	"	熊本県の文化財 無形・民俗・工芸品	"
池田遙邨展・高梁川流域の近代洋画家展	倉敷市立展示美術館	曲野遺跡I	"
近江の原始・古代	(財)滋賀県文化財保護協会	梅ノ木遺跡	"
Aguila chrysaetos №1	日本イヌワシ研究会	上の原遺跡I	"
吉河遺跡 2	福井県教育庁埋蔵文化財調査センター	窯ノ辻・ダンバギリ・長吉谷	佐賀県立九州陶磁文化館
大坂城三の丸跡Ⅱ	大手前女子学園	幕末の基肄義父	長忠生
紀要 Vol. 9	嵯峨美術短期大学	春の洋画秀作展	福岡大丸
佐賀県作品集 1983年	日本建築協会	文祢麻呂墓	奈良県立橿原考古学研究所
大友遺跡	呼子町教育委員会	寺口千塚・新池支群	"
国東の鬼会面	別府大学付属博物館	江戸大美術展	国際交流基金
三岸好太郎筆彩素描集「蝶と貝殻」復刻版	三岸好太郎美術館	いま、土と火でなにが可能か	山口県立美術館
文学賞作品集 14号	九州文化協会	国文科論集 第6号	佐賀龍谷短期大学 国文科研究室
独立美術協会50年	吉田西縕	走泥社	走泥社
第51回 独立美術	"	師と友	全国師友協会
美術名鑑 84	美術公論社	東レ科学振興会科学講演会記録	東レ科学振興会
19世紀ヨーロッパ風景画展	兵庫県立近代美術館	白髪一雄	東京画廊
百川	名古屋市博物館	波戸遺跡群	鎮西町教育委員会
人文学論集 第1集、第2集	大阪府立大学人文学会	草戸千軒町遺跡	広島県草戸千軒町遺跡調査研究所
やきもの誌 つくばい	染生博	大隈重信	武内勇吉
大分県出身作家調査報告書	大分県立芸術会館	大禮画報	"
朝倉文夫展	"	大禮写真日報	"
日本画の回顧と展望	"	佐賀県政百年記念事業の記録	佐賀県
古文化財保存科学研究会調査報告 第1冊	関西大学工業技術研究所	地球といきものの歴史	北九州市立自然史博物館
モダニズムの工芸家たち	東京国立近代美術館	福岡県産蛾類目録	"
黒田辰秋展	"	戦後美術の出発	東京都美術館
フランシス・ペークン	"	現代美術の動向 I 1950年代	"

茶室「清恵庵」の管理と運営の概況

1 茶室の規模および施設

茶室「清恵庵」は昭和48年10月郷土出身の実業家故市村清氏のご遺志により、同夫人幸恵氏より本県に寄贈されたもので、今年で11年目を迎える。利用の傾向としては普及が広く一般に滲透し、県内、県外の茶道各流派のグループによる利用や、各種団体による茶会など幅広く利用された。

設計者 堀口捨己 東京都太田区山王4-6-5
早川正夫 東京都港区南青山5-9-12
アイザワビル

構造 木造平家建寄棟造り

規模 床面積 57.35 m²

2 茶室の利用状況

茶室「清恵庵」の利用については、11年目に入り県内はもとより県外にも広く周知され、好評を得ている。当年度は茶室開室10周年記念として、昭和58年10月8日・9日に合同茶会を催し、多くの方々の御来席を得た。

また、各流の茶道グループ、婦人学級、青年団、学校などの団体あるいは、茶道愛好会など利用者の幅もさらに広まり、社会教育、学校教育の一環として広く利用された。

月別にみた利用状況は下記の通りである。

昭和58年度			
月	利用団体数	利用者数	見学者数
4	3	43	8
5	2	577	43
6	3	79	13
7	4	38	1
8	2	24	1
9	0	0	50
10	3	548	30
11	1	12	66
12	2	19	5
1	8	130	5
2	1	9	6
3	2	21	7
計	31	1,500	235

3 茶道具備品

(1) 昭和58年度末の概況は次のとおりである。191点。

掛物(淡々斎宗室、希斎宗有、大徳寺桃林の書、村

瀬玄妙の書、売茶翁の二行書、千宗佐、千代尼)

花入(胡銅、朝鮮唐津「中里重利作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、大川内焼青磁「小笠原作」、備前焼、竹花入「生野祥雲斎作」、竹一重切花入「宗陵作」、有馬千鳥籠花入、有馬ひさご籠花入「昭竹斎作」青磁鶴首花入「小笠原作」)

香合・香炉(「12代今泉今右衛門作」、「井上萬二作」、黒牟田焼「丸田正美作」、「宗祥作」、菊花書詰蒔絵卵香合「助市作」、「13代今泉今右衛門作」、「源右衛門作」)

茶碗(唐津奥高麗「中里無庵作」、絵唐津・唐津刷毛目「13代中里太郎右衛門作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、大川内焼青磁「小笠原作」、青磁「中島宏作」、唐津井戸・唐津皮鯨茶碗「中里重利作」、白磁茶碗「初代忠右衛門作」、黒染茶碗「小川長樂作」、志野茶碗「荒川豊蔵作」、支那焼「千漢鳳」、高麗斗々屋「千漢鳳」)

水指(信楽焼「高橋楽斎作」、朝鮮唐津「中里重利作」、小山路焼「江口勝美作」、染付「12代今泉今右衛門」、高麗「千漢鳳作」)

薄茶器(沈金棗「安村稔作」)

濃茶器(13代酒井田柿右衛門作)

茶杓(宗泰作)

風炉(利休面取風炉、切合唐銅風炉、合金面取風炉、鬼面共耳風炉)

釜(切合釜・竹紋縁口釜「松寿作」、筋入炉釜、菊桐地紋炉釜、雲竜釜「高橋敬典作」、尻張釜「高橋敬典作」、鬼面共耳風炉釜「横倉嘉山作」)

棚(竹台子、桐丸卓、桑小卓、真塗長板)

火入(染付「12代今泉今右衛門作」)

菓子器(唐津焼「13代太郎右衛門作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、青磁「中島宏作」、現川焼)

建水(不審庵伝来写「11代中川淨益作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、唐銅)

風炉先屏風(秋草蒔絵)

炉縁(高台寺蒔絵「柴田利雄作」)

曲湯桶、置炉、瓶掛、蒟蒻塗四方盆、茶托と蓋、茶碾、茶壺

昭和58年度

佐賀県立美術館

美術館の沿革

昭和55年 3月	県政百年記念事業の一環として、昭和58年開館を目指し、佐賀県立美術館の建設を決定。
昭和55年 4月 25日	佐賀県立美術館建設委員会設置。
昭和55年 12月 10日	安井建築設計事務所による基本設計採用。
昭和56年 3月 31日	安井建築設計事務所による実施設計採用。
昭和56年 10月 26日	佐賀県立美術館建設着工。
昭和58年 1月 31日	佐賀県立美術館建設完工。
昭和58年 4月 1日	佐賀県立美術館設置条例施行。
昭和58年 4月 1日	佐賀県博物館及び美術館協議会条例施行。
昭和58年 4月 1日	佐賀県立美術館処務規則施行。
昭和58年 10月 7日	山口亮一遺作64点を山口三千也氏より寄贈受く。
昭和58年 10月 8日	佐賀県立美術館落成式、開館記念展「近代・九州の洋画家たち展」開かる。

美術館日誌（昭和 58 年度）

10月 8日 美術館落成式	11月13日 佐賀県高等学校芸術祭美術・書道展 (11月 20日迄)
美術館開館記念「近代・九州の洋画家たち」展 (11月 6日迄)	11月 15日 秩父宮妃殿下御来館
10月 23日 講演会 演題「近代洋画と九州の作家たち」 講 師 三輪英夫氏	11月 29日 佐賀県美術展 (12月 11日迄)
10月 25日 九州博物館協議会学芸員・事務職員研修会 (10月 26日迄)	昭和59年 1月 6日 エジプトの美展 (1月 29日迄)
10月 28日 「近代・九州の洋画家たち展」一万入目 入館者表彰	2月 8日 書初め展 (2月 12日迄)
11月 2日 学童美術展 (11月 6日迄)	2月 15日 エマ会展 (2月 29日迄)
	2月 22日 佐賀大学教育学部美術工芸科卒業制作展 (2月 26日迄)
	2月 29日 九州グラフィックデザイン展 (3月 4日迄)

規模および施設

構造 鉄筋コンクリート造 一階建 一部二階建

規模 敷地面積 7,986 m²

　　建築面積 3,644 m²

　　延床面積 4,238 m²

施設

1号展示室	204 m ²	事務室	148 m ²
2号展示室	230 m ²	写真室・暗室	58 m ²
3号展示室	250 m ²	機械室	80 m ²
4号展示室	366 m ²	倉庫	5 m ²
収蔵庫	319 m ²	ホール	529 m ²
収蔵庫前室	26 m ²	和楽屋・洋楽屋	39 m ²
荷解場	120 m ²	準備室	18 m ²
倉庫	79 m ²	映写室	12 m ²
画廊・準備室	137 m ²	機械室	47 m ²
研修室	135 m ²	倉庫	13 m ²

便所	34 m ²	便所	93 m ²
ホワイエ	126 m ²	廊下・階段等	1,114 m ²
休憩室	56 m ²		

昭和 58 年度歳出予算(美術館)

科 目	予算額(単位千円)		予算額(単位千円)
(美術館費)		資料収集費	200
1. 初度調弁費	18,800	4. 調査研究費	180
2. 管理運営費	27,488	研究費	105
管 理 費	27,376	調 査 費	75
会議及び研修費	112	5. 企画展費	8,646
3. 資料整備費	114,726	6. 落成開館記念式典費	5,566
資料購入費	100,179	7. 常設展費	1,432
資料整理費	14,347	計	176,838

事業の実施状況

1. 常設展(美術館)

10月8日～12月18日 1号展示室

12月20日～2月2日 1・2号展示室

2月3日～3月31日 1・2・3号展示室

I 彫 塑 古賀忠雄(1号A展示室)

彫塑……飛ぶ、鮭、草原を行く、練磨、猫と女、想、伸びる、二人の女、花壳り、鶏舎の朝、団扇、マドリッドの女、太陽の園、愛と平和、流れに立つ、浴後、婦人像、語らい、春うらら、ジャワ男神、神童馬に乗る、駒、のどか、抱っこ、収穫

レリーフ……語らい

絵皿……魚絵皿

II 現代の工芸(1号B展示室)

陶磁 唐津叩き壺 (12代 中里太郎右衛門)
濁手色絵草花文壷物 (12代 酒井田柿右衛門)
色絵更紗文八角大皿 (12代 今泉今右衛門)
靈獸文布目五彩大皿 (初代 松山佩山)
白磁牡丹彫文瓶 (初代 奥川忠右衛門)

染織 木版摺 松文着物 (鈴田照次)
" 竹文着物 (")
" 松の花文着物 (")
<展示期間 10月8日～11月20日>

染 色 「現代想」 (城秀男)
" 「開放」 (")

佐賀錦三ツ折バック「流水」(相島正彦)

" 「菱」 (")

" 「藤」 (")

" 「渚」 (")

<展定期間 11月29日～3月31日>

III 近代絵画(2号展示室)

百武兼行 マンドリンをもつ少女、老婦人像、耕作、鍋島直大像、タンバリンを持つ少女
岡田三郎助 花野、婦人半身像、西洋婦人像、若き娘の顔、老人像

黒田清輝 画室内

藤島武二 裸婦、蘇州河激戦の跡、裸婦、老人像

青木繁 ランプ、神話、男の像

IV 近代の書(2号展示室)

副島種臣 李白詩「登金陵鳳凰臺」屏風(六曲一隻)
「孝子云々」二行書
中林梧竹 二行書貼合屏風(六曲一双)
「晋唐神品云々」五絶詩三行書
「磨来老龍云々」五絶詩三行書

V 現代美術(3号展示室)

絵画 石本秀雄「K子の座像」 村岡平蔵「裸婦」
納富進「竜王峠」 松本弘二「春雪」
山口猛彦「黒い椅子の部屋」
宮地亨「雨後」
古沢岩美「洪水」「女三代」

立石春美「樹巻の女」「早乙女」
池田幸太郎「三宅坂付近」「蟬」

池田龍雄「砦」「百仮面」「戦利品」
彫刻 中島快彦「そしてひと」「ホワイト・ホール」

2. 企画展

[県政百年・佐賀県立美術館開館記念]
近代・九州の洋画家たち展
主 催 佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県立美術館

会 期 昭和58年10月9日～11月6日

展示概況

明治から大正時代にかけて、九州出身の洋画家で日本近代洋画の発展に大きな足跡を残した人々を紹介し、あわせて地方の洋画界の草創期について考えた。

会 場 2号・3号・4号展示室

観覧料	大 人	大・高生	中・小生
個人	500	250	150
団体	(400)	(150)	(100)

出品一覧 (下記の通り)



出品一覧

作家名	作品名	製作年	寸法(cm) たて×よこ	所蔵
1 床次正精	松島図	年代未詳	59.0×89.5	宮城県美術館
2	三田製紙所	1880(明治13)	90.0×120.0	紙の博物館
3	西郷隆盛像	明治中頃	182.3×105.9	鹿児島市立美術館
4	妙義山	年代未詳	54.7×100.4	
5 百武兼行	バーナード城(下絵)	1878(明治11)頃	40.5×55.5	佐賀県立美術館
6	老婦人像	1879(明治12)頃	41.0×32.0	佐賀県立美術館
7	マンドリンを持つ少女	1879(明治12)	114.0×82.0	
8	タンパリンを持つ少女	1881(明治14)頃	65.5×54.5	
9	臥裸像	1881(明治14)頃	97.0×187.0	石橋財団・石橋美術館
10	画室	1881(明治14)頃	46.0×55.7	
11	ブルガリアの少女	1882(明治15)	93.3×71.0	
12 (伝百武)	ネメアの獅子と闘うヘラクレス	1882(明治15)頃	198.7×160.3	
13 謙山麗吉	沈堕の龍	1901(明治34)	88.5×130.0	大分県立芸術会館
14	富士の図	1905(明治38)	91.5×130.0	大分県立芸術会館
15 藤 雅三	静物(ざくろ)	年代未詳	50.3×40.5	神奈川県立近代美術館
16	男子モデル頭部	年代未詳	65.0×50.0	東京芸術大学芸術資料館
17	兵士午睡図	1877(明治10)頃	29.0×45.5	東京芸術大学芸術資料館
18 首山幸彦	日光陽明門	1890(明治23)	72.0×104.5	東京国立博物館
19	白鶲	年代未詳	23.0×39.2	鹿児島県歴史資料センター・黎明館
20	雁	年代未詳	23.5×37.4	鹿児島県歴史資料センター・黎明館
21	風景	年代未詳	45.5×69.5	宮城県美術館
22 彭城貞徳	和洋合奏の図	1906(明治39)頃	73.2×150.4	長崎県立美術博物館
23	長崎港の夜	1911(明治44)頃	53.0×151.0	長崎県立美術博物館
24	富士山	年代未詳	36.8×49.3	長崎県立長崎図書館
25 吉田嘉三郎	海魚図	年代未詳	41.0×69.5	大分県立芸術会館

作家名		作品名	製作年	寸法(cm) たて×よこ	所蔵
26	小代為重	少女像	1897(明治30)	33.0×24.0	佐賀県立美術館
27		チームズ河畔	1900(明治33)	22.5×32.0	佐賀県立美術館
28		J. F. ガウチャー像	1907(明治40)	60.8×45.8	青山学院
29		潮来風景	1932(昭和7)	89.0×80.0	青山学院
30		菊花	1932(昭和7)	80.7×65.0	青山学院
31	黒田清輝	画室内	1889(明治22)	40.5×32.0	佐賀県立美術館
32		自画像	1889(明治22)	31.0×23.5	鹿児島市立美術館
33		裸婦	1889(明治22)	78.8×54.0	東京国立文化財研究所
34		針仕事	1890(明治23)	80.0×64.5	石橋財団・石橋美術館
35		編物	1891(明治24)	48.7×59.2	東京国立文化財研究所
36		婦人図(厨房)	1891-92(明治24-25)	180.0×114.0	東京芸術大学芸術資料館
37		枯れ野原(グレー)	1891(明治24)頃	49.3×65.0	東京国立文化財研究所
38		草つむ女	1892(明治25)	89.0×103.5	富士美術館
39		昼寝	1894(明治27)	49.8×61.0	東京国立文化財研究所
40		昔語り下絵(舞妓)	1896(明治29)	93.2×46.0	東京国立文化財研究所
41		鉄砲百合	1909(明治42)	61.5×81.0	石橋財団・石橋美術館
42		瓶花	1912-13(大正元-2)	77.0×71.0	東京国立博物館
43	久米桂一郎	林檎拾い	1891(明治24)	115.2×87.8	久米美術館
44		長田秋齋像	1892(明治25)	63.7×53.6	久米美術館
45		清水寺	1893(明治26)	60.8×73.0	久米美術館
46		少女	1894(明治27)	34.8×25.8	久米美術館
47		秋景	1895(明治28)	99.2×73.0	久米美術館
48		残曛(下絵)	1898(明治31)	35.5×45.5	佐賀県立美術館
49		男裸体(習作)	年代未詳	80.3×65.1	東京都美術館
50		天平の面影	1902(明治35)	198.5×94.0	石橋財団・石橋美術館
51		裸体(習作)	1906(明治39)	80.3×53.0	鹿児島市立美術館
52		ヴェルサイユ風景	1906-07(明治39-40)	69.8×89.0	石橋財団・石橋美術館
53		老人像	1908-09(明治41-42)	59.0×43.7	佐賀県立美術館
54		ヴィラ・デステの池	1908-09(明治41-42)	22.7×32.0	石橋財団・石橋美術館
55		噴水	1908-09(明治41-42)	33.0×23.5	鹿児島市立美術館
56		山中湖畔の朝	1916(大正5)	60.0×79.0	福岡県文化会館
57		裸婦	年代未詳	63.0×51.0	佐賀県立美術館
58	岡田三郎助	西洋婦人像	1900(明治33)	45.4×37.9	佐賀県立美術館
59		老人像	1901(明治34)	65.3×48.5	佐賀県立美術館
60		婦人像	1909(明治42)	40.0×52.0	福岡県文化会館
61		大隈侯婦人像	1909(明治42)	91.5×60.6	早稲田大学
62		若き娘の顔	1913(大正2)	45.4×33.0	佐賀大学
63		花野	1917(大正6)	65.5×91.5	
64		庭	1919(大正8)	45.5×33.3	佐賀県立美術館
65	中沢弘光	山の湯	1913(大正2)	76.0×49.0	
66		花吹雪	1917(大正6)	60.6×80.3	宮崎県総合博物館
67		朝鮮歌妓	1917(大正6)	130.3×80.3	宮崎県総合博物館
68		カフェの女	1920(大正9)	80.3×60.6	宮崎県総合博物館
69	和田英作	秋草	1897(明治30)	28.5×42.5	東京芸術大学芸術資料館
70		渡頭の夕暮	1897(明治30)	127.5×189.5	東京芸術大学芸術資料館
71		読書	1902(明治35)	73.0×53.5	石橋財団・石橋美術館
72		富士	1912(大正元)	33.5×45.4	鹿児島市立美術館

作家名	作品名	製作年	寸法(cm) たて×よこ	所蔵
73	赤いマッチ	1914(大正3)	80.3×65.2	鹿児島市立美術館
74	婦人像(読了りたる物語)	1919(大正8)	79.0×64.0	松下美術館
75	裸体(習作)	1902(明治35)	72.7×53.0	東京都美術館
76 吉田 博	新月	1907(明治40)	59.5×79.5	東京国立近代美術館
77	雲表	1909(明治42)	67.5×102.0	福岡県文化会館
78	渓流	1910(明治43)	112.1×162.1	福岡市美術館
79	山の風景	年代未詳	80.0×60.0	福岡県文化会館
80 山本森之助	林間草花	1898(明治31)	61.5×75.5	東京芸術大学芸術資料館
81	首里の夕月	1902(明治35)	92.5×73.7	
82	琉球の灯台	1902(明治35)	24.3×33.4	東京芸術大学芸術資料館
83	曲浦	1908(明治41)	60.5×81.0	東京国立近代美術館
84	中禅寺湖	1919(大正8)	38.0×45.5	長崎県立美術博物館
85 高木背水	少女像	1896(明治29)	48.8×36.8	東京芸術大学芸術資料館
86	英國風景	1911(明治44)	35.5×50.9	
87	婦人肖像	大正初年	96.6×71.3	
88 坂本繁二郎	大島の一部	1906(明治39)	116.1×72.8	福岡市美術館
89	魚を持って来た海女	1913(大正2)	117.0×80.5	石橋財団・石橋美術館
90	髪洗い	1917(大正6)	81.0×61.0	大原美術館
91 青木 繁	輪転	1903(明治36)	27.3×37.6	石橋財団・石橋美術館
92	海の幸<重文>	1904(明治37)	69.0×181.5	石橋財団・石橋美術館
93	海	1904(明治37)	36.5×73.0	
94	わだつみのいろこの宮 <重文>	1907(明治40)	181.5×70.0	石橋財団・石橋美術館
95	朝日	1910(明治43)	73.0×115.0	賀城会(小城高校同窓会)
96	夕焼けの海	1910(明治43)	40.5×50.6	
97 和田三造	自画像	1904(明治37)	60.6×50.0	東京芸術大学芸術資料館
98	裸婦	1911(明治44)	59.5×49.2	出光美術館
99	踊り子	1914(大正3)	50.5×28.0	
100	婦人像	1914(大正3)頃	47.2×34.7	
101 渡辺与平	金さんと赤	1908(明治41)	103.7×147.5	長崎県立美術博物館
102	帯	1911(明治44)	162.0×97.0	長崎県立美術博物館
103 片多徳郎	病める父親と其子	1913(大正2)	60.5×79.0	大分県立芸術会館
104	夏山急雨	1914(大正3)頃	75.0×195.5	
105 森 三美	海岸風景	年代未詳	22.4×31.5	
106	農夫	年代未詳	31.5×22.2	
107 青木彝藏	孔子画像	1902(明治35)	125.8×88.6	済々賀高校
108	朝暉の図	1908(明治41)	41.0×60.8	済々賀高校
109 時任鵬熊	男裸体	1900(明治33)	45.5×33.3	鹿児島市立美術館
110	谷中の墓地	1901(明治34)	38.0×55.5	鹿児島市立美術館
111	武者姿(習作)	1901(明治34)	60.6×43.9	鹿児島歴史資料センター 黎明館
112	女人(装束)	1901(明治34)	60.7×45.6	鹿児島歴史資料センター 黎明館
113 庄野伊甫	笛の音	1907(明治40)	82.7×78.3	福岡県文化会館
114 伊達孝太郎	メリー・ウーリッチ像	1917(大正6)	8.5×6.5	鹿児島市立美術館
115	ルシー・ヴュヌワー像	1917(大正6)	9.0×7.0	鹿児島市立美術館
116	松平子爵夫人像	1921(大正10)	8.0×6.0	鹿児島市立美術館

その他の企画展(美術館)

展示会名称	主 催	会期
佐賀県高等学校芸術祭 美術・書道展	佐賀県教育委員会、佐賀県高等学校美術連盟、佐賀県高等学校書道教育研究会、佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	11/13～11/20
第33回 佐賀県美術展	佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	11/29～12/11
古代エジプトの美展	佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県立美術館、ブルックリン美術館、読売新聞西部本社、FBS福岡放送	1/7～1/29
書初め展	佐賀県書道教育連盟、佐賀県立美術館	2/8～2/12
エマ会展	エマ会	2/15～2/19
佐賀大学教育学部美術工芸科卒業制作展	佐賀大学教育学部、佐賀県立美術館	2/22～2/26
九州グラフィックデザイン展	九州文化協会、九州グラフィックデザイン協会、九州各県、北九州市、福岡市、九州沖縄各県教育委員会、佐賀県立美術館	2/29～3/4

美術館観覧状況調べ

常設展

	個 人			團 体			觀 覧 料 免		
	大 人	大・高	中・小	大 人	大・高	中 小	大 人	大・高	
佐賀県の歴史と文化展	1519	102	328	373			119	570	1,190
"	2,852	275	879	101			71	1,537	280
小 計 (1)	4,371	377	1,207	474			190	2,107	1,470

企画展

	個 人			團 体			觀 覧 料 免	
	大 人	大・高	中・小	大 人	大・高	中・小	大 人	大・高
美術館開館記念 近代・九州の洋画家たち展	5,501	436	744	770	615	605		
(1)佐賀県高等学校芸術祭美術・書道展	491	351	73	130	512			
(2)第33回 佐賀県美術展	2,851	226	484	415	426	848		
古代エジプトの美展	10,071	905	2,537	82	32	93		
書初め展	967	44	921					
エマ会展	774	24	122					
佐大教育学部美術工芸科卒業制作展	673	258	124					
九州グラフィックデザイン展	625	149	105	3	29	75		
小 計 (2)	21,953	2,393	5,110	1,400	1,614	1,621		
合 計 (1) + (2)	26,324	2,770	6,317	1,874	1,614	1,811	2,107	1,470

*常設展及び企画展(1), (2)は博物館・美術館両展示室を使用しているので観覧者数は重複した人数となる。

会 場	展 示 概 况
美術館 2.3.4 号	本県高等学校美術教育の振興と高校生の芸術文化活動の交流向上をはかるもので絵画、書合わせて 534 点を展示
美術館 2.3.4 号	日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真、デザインの各部門で県内から一般公募を行い、入選作に審査員及び物故者の作品を加え 486 点を展示。
美術館 3.4 号	エジプト美術のコレクションとして世界のトップレベルにあるニューヨーク・ブルックリン美術館の膨大な収蔵品の中から逸品 86 点を展示。
美術館 4 号	小・中・高校生及び一般公募の書 777 点を展示。
美術館 4 号	エマ会員の油絵、水彩画など 82 点を展示。
美術館 4 号	佐賀大学教育学部美術・工芸科の卒業制作品 35 点を展示。
美術館 4 号	九州及び沖縄のグラフィックデザイン作家と一般公募による作品 153 点を展示。

除 中・小	招待者	優待者	合 計	開館日数	一日平均	期 間	備 考
3,867	1,824	304	10,196	68	150	10/8 ~ 12/27	
1,191		401	7,587	75	101	1/5 ~ 3/31	
5,058	1,824	705	17,783	143	124		

除 中・小	招待者	優待者	合 計	開館日数	一日平均	期 間	備 考
	4,148	358	13,177	26	507	10/8 ~ 11/6	
			1,557	7	222	11/13 ~ 11/20	
	2,037		7,287	12	607	11/29 ~ 12/11	
	11,493		25,213	21	1,200	1/7 ~ 1/29	
			1,932	5	386	2/8 ~ 2/12	
			920	5	184	2/15 ~ 2/19	
			1,055	5	211	2/22 ~ 2/26	
			986	6	164	2/29 ~ 3/4	
	17,678		52,127	87	599		
5,058	19,502	705	69,910	230	723		

4. ホール・研修室・画廊催しもの

(1) ホール催しもの

催しもの名称	内 容	期 日
県開会式		10月 8日 (土)
県民のふるさと文化まつり	邦楽・邦舞	10月 9日 (日)
	音楽特別企画公演	10月10日 (月)
	詩吟・詩舞・剣舞	10月12日 (水)
	邦楽・邦舞・民謡	10月13日 (木)
	音楽・器楽・声楽(オペラ)	10月14日 (金)
	演劇	10月15日 (土)
	バレエ	10月16日 (日)
	狂言・にわか	10月18日 (火)
	音楽・合唱・吹奏楽	10月19日 (水)
吉富久美子ピアノリサイタル	ピアノ独奏	10月21日 (金)
文化講演会日本舞踊	講演及び日本舞踊	10月22日 (土)
L・Mスクール発表会(TAKE OFF)	ロック・フォーク(15バンド)	10月23日 (日)
永井智子カンタンティ・ペルアモーレ (愛のために歌う歌手たち)	声楽公開レッスン	10月29日 (土)
佐賀県タンス長持唄大会	タンス長持唄コンクール	10月30日 (日)
ピアノ発表会	ピアノおさらい会	11月 3日 (木)
ニッポン国古屋敷村上映会	映写会	11月 5日 (土)
佐賀ギターーンサンブルラ・エスペランサ 第2回定期演奏会	クラシックギター合奏	11月 6日 (日)
佐賀県高校音楽教育研究会第一回定期演奏会	ピアノ・吹奏楽	11月13日 (日)
高校芸術祭	演劇コンクール 第1日目	11月19日 (土)
"	〃 第2日目	11月20日 (日)
佐賀県混声合唱団定期演奏会	合唱	11月22日 (火)
高校芸術祭	音楽(ピアノ・吹奏楽)	11月23日 (水)
植田伸子ピアノリサイタル	ピアノ独奏	11月25日 (金)
11月例会民芸公演「エレジー」	演劇公演	11月26日 (土)
"	〃	11月27日 (日)
クラシックギターリサイタル	小川治夫ギターリサイタル	11月29日 (火)
上映会「こんにちはハーネス」	映写会	12月 3日 (土)
"	〃	12月 4日 (日)
佐賀花柳流合同舞踊公演会	日舞発表会	12月11日 (日)
エレクトーン発表会	エレクトーンおさらい会	12月18日 (日)
ピアノおさらい会	生徒による発表会(48名)	12月25日 (日)
第13回ニューイヤーコンサート(ばら会)	ピアノ・声楽・弦楽器・管楽器 などのおさらい会	1月 5日 (木)
国立音大同調会々員門下生発表会	声楽・ピアノ等	1月 6日 (金)
ピアノ研究会(発表会)	ピアノおさらい会	1月 7日 (土)
ピアノ・エレクトーン発表会	ピアノ・エレクトーンおさらい会	1月 8日 (日)
ピアノ発表会	ピアノおさらい会	1月16日 (月)
福岡加奈子第1回公演	バレエ	1月21日 (土)
"	〃	1月22日 (日)
第27回ポップコン高柳楽器大会(ヤマハ)	ポピュラーソングコンテスト	1月28日 (土)
ソプラノ演奏会	松本千歳リサイタル	1月29日 (日)

入 場 料	入場者数	主 催 者
無 料	約 400名	文化団体協議会
"	約 250名	"
"	約 490名	"
"	約 450名	"
"	約 200名	"
"	約 300名	"
"	約 350名	"
"	約 450名	"
"	約 200名	"
1,500円	約 250名	吉富久美子
	約 500名	国際ソロプロチミスト佐賀
前売 300円・当日 400円	約 250名	(有) 高柳楽器
1,000円	約 250名	松藤広美
1,000円	約 450名	村岡嘉山
無 料	約 250名	真崎美奈子
前売 1,200円・当日 1,500円	約 200名	中溝好生
前売 500円・当日 700円	約 420名	佐賀ギター音楽院 院長 関谷静司
大人 800円・学生 500円	約 400名	佐賀北高 平川博近
無 料	約 300名	佐賀県教育庁文化課長 中島信行
"	約 350名	"
700円	約 250名	佐賀県混声合唱団 山田善重
無 料	約 430名	佐賀県教育庁文化課長 中島信行
2,000円	約 340名	植田伸子
2,200円	約 490名	佐賀市民劇場 吉田勝重
"	約 450名	"
前売 1,200円・当日 1,500円	約 400名	徳潤一馬
前売 500円 当日前小学生以上 700円 当日前幼児 300円	約 870名	障害者(児)の生活と権利を守る佐賀県連絡協議会事務局(障佐協)
"	約 1,360名	"
2,000円	490名	花柳久富美
無 料	430名	(株)有明楽器
	100名	高柳楽器店
"	200名	薔薇会
"	250名	国立音大同調会佐賀県支部
"	100名	小森留美子
"	420名	今村奈保美
"	400名	山田美鶴
1,000円	350名	福岡雅子
"	420名	"
前売 400円・当日 500円	490名	(有)高柳楽器
2,000円	490名	松本光二

催しもの名称	内 容	期 日
佐賀大学教育学部音楽科卒演 ピアノ発表会	4年生の実技試験 ピアノ・フルート・電子オルガン	2月4日(土) 2月11日(土)
映写会「セロ弾きのゴーシュ」	映 写 会	2月18日(土)
"	"	2月19日(日)
第2回音楽協会々員演奏会	独 唱 ・ 独 奏	2月25日(土)
英語劇オード・ヘンリーの夕べ	英 語 劇	3月3日(土)
第5回佐賀ギター音楽院発表会	クラシックギター演奏	3月4日(日)
ロックコンサート	ロックコンサート	3月10日(土)
音楽会(プラスアンサンブル)	室 内 楽	3月11日(日)
スヴァトラフ・リヒテル、ピアノリサイタル	ピアノ独奏	3月13日(火)
オペラ発表会	田月仙リサイタル	3月16日(金)
日本舞踊(藤間智景)(研修発表会)	日 舞 発 表 会	3月18日(日)
ヤマガクすみりんぐこんさーと(株)山楽	ピアノ・エレクトーンおさらい会	3月20日(火)
"	300名出場	3月21日(水)
"	"	3月22日(木)
第2回PL佐賀MBAブロックバトン発表会	100名 "	3月27日(火)
ピアノおさらい会	ピアノおさらい会	3月28日(水)
第52回日本音楽コンクール受賞記念演奏会	ピアノ、ヴァイオリン、チェロ 声楽	3月29日(木)
第25回新人演奏会	ピアノ、トロンボーン、トランペット、声楽	3月31日(土)

(2) 画廊・研修室・催しもの

催しもの名称	主 催	会 期
講演会(開館記念展)		10月23日(日)
第13回九州博物館協議会学芸員事務職員研修会		10月25日(火)
土耕彩韓国慈恵学校チャリティー展 土耕彩個展	土 耕 彩	10月27日(木) ~ 10月30日(日)
霜月展	佐 大 美 術 部	11月16日(水) ~ 11月20日(日)
佐賀アンフォルメル協会展	牛津中 平江 潔	11月23日(水) ~ 11月27日(日)
九州地区学生連合文化行事美術部門二回生展	佐 大 美 術 部	1月8日(日) ~ 1月15日(日)
卒 展	佐 大 美 術 部	1月17日(火) ~ 1月21日(土)
第19回O B合同書道展佐大学生書道研究会同OB観友会共催	佐大学生書道研究会 橋本幸雄	1月24日(火) ~ 1月29日(日)
舟一朝と百人の子供展	舟 一 朝	1月31日(火) ~ 2月5日(日)
児童作品展(第7回絵をかく子供の会)	絵をかく子供の会 山崎佳須枝	2月9日(木) ~ 2月12日(日)
木木展	小柳信夫	2月15日(水) ~ 2月19日(日)
さが行動展	竹下雅明	2月21日(火) ~ 2月26日(日)
第4回金立養護学校教職員美術展	山 北 静 樹	2月22日(水) ~ 2月26日(日)
G R O U Pえっ!展	富永哲郎	3月2日(金) ~ 3月7日(水)
佐大美術部4年生卒業制作展	佐 大 美 術 部	3月9日(金) ~ 3月15日(木)
佐大卒業制作書道展	佐 大 書 道 部	3月17日(金) ~ 3月18日(日)
個展 中尾精后	中尾精后	3月20日(火) ~ 3月25日(金)
樋口健二写真展 「街と村・見えない20年間」	樋口健二写真展佐賀実行委員会	3月20日(火) ~ 3月22日(木)
絵画グループ展 「轍」	グループ轍 上瀧泰嗣	3月28日(水) ~ 4月1日(日)

入 場 料	入 場 者 数	主 催 者
無 料	400名	佐大教育学部部長 藤原 獻
"	300名	古川智恵子
前大人 800 小1,500 幼児なし 当 1,000 700 400	650名	九州映画センター 武井賢司
"	1,200名	"
1,000円	250名	丸山繁雄
500円	350名	大沢和子(佐大英語科)
200円	120名	佐賀ギター音楽院 院長 関谷静司
300円	100名	真島和也
800円	450名	富永みさを
9,000円	350名	佐賀労音クラシック音楽の会 福島万里子
2,000円	290名	増田今朝雄
無 料	300名	藤間智景
"	370名	(株)山楽 代表取締役 堂山 寛
"	50名	" 山口聰
"	340名	"
"	205名	湯浅弘子
"	130名	小川智子
親子 2,500円 一般 2,000円 学生 1,000円	485名	(株)河合楽器製作所佐賀店
無 料	548名	文化課(中島信行)

22,328

会 場	そ の 他 (展示内容等)	観覧者数
画廊・研修室	演題「近代洋画と九州の作家たち」 講師 三輪英夫	無料 70
研修室	研修会	" 30
画廊・研修室	E 100号(6点) E 300号(1点) E 50号(10点) E 20号(15点)	" 629
画 廊	40点(油彩中心)	" 184
"	絵 画	" 393
"	油 彩 30 点	" 108
"	油・水彩 30 点	" 69
画廊・研修室	書道作品(半切一全紙)	" 295
画 廊	子供達の作品	" 356
"	子供達の作品	" 655
"	8名合同 油彩30点	" 228
"	絵 画(油彩)	" 793
研修室	油絵・書・陶磁・工芸品・写真	" 544
画 廊	絵画・彫刻・デザイン 0~100号20点	" 224
"	絵 画(油彩)	" 191
画廊・研修室	40 点	" 161
画 廊	洋画(主として抽象画)20点	" 249
研修室	写 真	" 149
画 廊	絵 画(油彩)	" 318

計 5,646

資 料 の 状 況

1. 昭和 58 年度 購入資料

(1) 美術資料

資 料 名	作 者	数 量	品 質 ・ 形 状	備 考
戦友	北島浅一	1	油彩・カンヴァス 72.0×90.8	1943年作
奈良風景	中沢弘光	1	油彩・カンヴァス 21.7×27.0	
画室内	黒田清輝	1	油彩・カンヴァス 40.5×32.0	1889年作
庭	岡田三郎助	1	油彩 カンヴァス 45.5×33.3	1919年作
老人像	藤島武二	1	油彩 カンヴァス 59.0×43.7	1907年頃作
裸婦	藤島武二	1	油彩 カンヴァス 60.5×41.0	
上海蘇州河激戦の跡	藤島武二	1	油彩 カンヴァス 41.2×53.2	1938
銅版画	ペレナール・ビュフェ	389	ドライポイント	1948～1967年
裸婦	古沢岩美	1	紙・パステル 75×55	1983年
裸婦(青)	古沢岩美	1	紙・パステル 75×55	1983年
地球はぜんそく	古沢岩美	1	紙・エッチング 21.5×15.5	1976年
風景日本海	井手誠一	1	油彩・カンヴァス 89.0×175.0	1979年
交差した船型	吉田西縉	1	油彩・カンヴァス 162.3×194.0	1978年
水辺	武藤辰平	1	油彩・カンヴァス 65.2×80.1	
錦鯉	武藤辰平	1	油彩・カンヴァス 53.2×80.2	1961年
婦人像	北島浅一	1	油彩・カンヴァス 80.4×65.2	1919年
母子	立石春美	1	岩絵具・紙 208.0×186.7	1953年
早乙女	立石春美	1	岩絵具・紙 218.3×194.2	1947年
仁比山不動院之図	成富椿屋	1	墨画淡彩・紙 115.5×93.7	1893年

(2) 工芸資料

資 料 名	作 者	数 量	品 質 ・ 形 状	備 考
佐賀ガラス金魚鉢		2	口径 24.0 高 16.7 口径 27.7 高 13.2	大正期

2. 昭和58年度 寄贈資料

(1) 美術資料

資料名	作者	数量	品質・形状	寄贈者
岡田三郎助胸像	吉田 繼	1	ブロンズ像高 84.0	東京都渋谷区恵比寿1938 小内山淳子
岡田三郎助写生杖		1	長 85.5	東京都中野区江古田 田村一男
桜月画譲図	古川松根	1	桜図 111.4×53.6 月図 111.2×55.1	佐賀市中の小路 角沖等
そしてひと	中島快彦	1	アクリル 高さ 48.0	東京都豊島区巣鴨 中島快彦
M氏像	井手誠一	1	油彩・カンヴァス 90.5×71.2	佐賀市東佐賀町 井手寿美子
船型	吉田西繙	1	油彩・カンヴァス 194.3×160.0	佐賀市神野西 吉田西繙
草笛	伊東静尾	1	油彩・カンヴァス 162.0×130.5	福岡県久留米市松ヶ枝町 伊東ツジ
作品A(浮立)	伊東静尾	1	油彩・カンヴァス 226.5×181.0	"
姿	伊東静尾	1	油彩・カンヴァス 121.7×64.2	"
洪水	古沢岩美	1	油彩・カンヴァス 192.0×151.0	東京都板橋区前野町 古沢岩美
母子三代	古沢岩美	1	油彩・カンヴァス 192.0×151.0	"
岩美譲	古沢岩美	1	素描・紙・水彩 72.0×51.0	"
絵麻変	古沢岩美	1	油彩・カンヴァス 96.0×129.2	"
大文字	立石春美	1	紙・岩絵具 52.9×40.9	佐賀県文化団体協議会
陸涛	徳永考衡	1	油彩・カンヴァス 130.7×161.7	東京都杉並区高円寺 徳永考衡
岬	徳永考衡	1	油彩・カンヴァス 130.2×161.6	"
海潮音	徳永考衡	1	油彩・カンヴァス 130.4×162.0	"
空異色	徳永考衡	1	油彩・カンヴァス 130.2×161.6	"
山口亮一遺品		80		東京都世田谷区松原 山口三千也
(内訳)				
スケッチブック(9) 絵具箱(1) パレット(1) 油彩画用筆(竹籠共) 画架(1) 自刻印額(2) 東京美術学校卒業証書(1) 教員免許状-文部省発行-(1) 表彰状-佐賀美術協会発行-(1) 財布-革製自筆裸婦画付-(1) 煙草入-革・セルロイド製-(2) パイプ(2)				
山口亮一油彩画		64	油彩・カンヴァス	東京都世田谷区松原 山口三千也
(内訳)				
男裸(明治42) 秋の日(明治42) わら家(明治44) 女一婦人像(明治44) 婦人像(明治末) 落葉(大正1) 阿蘇大觀峰(大正初) はちの花(大正1) 山ゆり(大正9) 鮎(大正9) はちの花(大正10) 桜(大正10) ぼたん(大正10) 薔薇(大正12) 花(大正12) 夫婦老樟(大正13) 図画の時間(大正13) 芍薬(大正13) 桃咲く頃(大正15) 緑陰読書(大正末) 菊花(昭和3) 薔薇(昭和初) 自画像(昭和6) 菊(昭和8) 桃(昭和8頃) 冬瓜など(昭和24)				

資料名	作者	数量	品質・形状	寄贈者
塩物(昭和24) 炉ばた(昭和24) 風景(昭和24) カラー(昭和24) ほし魚等(昭和25) 牛尾(昭和25) 白ばたん(昭和26) 煙の菊(昭和26) 肥後しょうぶ(昭和30) お堀端(昭和32) 山里(昭和32) つぼにさした肥後しょうぶ(昭和32) ひまわり(昭和33) 晩秋(昭和33) えもの鳥(昭和35) 草一自画像(昭和36) ひまわり(昭和41) 渚の海岸(昭和41) かき(昭和41) 黄菊白菊(昭和42) ざくろ(昭和42) 雀の菊花(昭和42) 三尊仏(年代不詳) 釈迦誕生(年代不詳) ねはん(年代不詳) 羅漢群(年代不詳) 樟(年代不詳) 地獄極楽(年代不詳) 三尊仏(年代不詳) 西堀端(年代不詳) 女(年代不詳) 女(年代不詳) シコ兵衛老(年代不詳) 男裸像(明治28頃) 裸婦像(明治38頃) 婦人半身像(大正5) 菊図屏風(昭和25) 風神雷神之図屏風(年代不詳)	高木背水	1	油彩・板 23.9×33.0	佐賀市赤松町 塚原豊子

3. 昭和58年度 寄託資料

(1) 美術資料

資料名	作者	数量	品質・形状	備考
朝日	青木繁	1	油彩・カンヴァス 72.9×115.2	小城高校内・黄城会
花下極楽図	宮川長春	1	紙本・着色 36.7×92.2	
源氏物語若菜	土佐光起	1	絹本・着色 45.7×87.8	
高士煮茶図	田能村竹田	1	絹本・淡彩 102.8×32.3	
竜仙人図	葛飾北斎	1	紙本・着色 126.7×41.6	
手	山口亮一	1	油彩・カンヴァス 50.7×42.3	
阿蘇	山口亮一	1	油彩・板 24.2×33.0	
ばら	山口亮一	1	油彩・カンヴァス 61.2×45.8	
野菊	山口亮一	1	油彩・カンヴァス 45.5×53.0	
菊と雀	山口亮一	1	油彩・カンヴァス 38.0×45.5	
古川松根肖像画	不詳	1	油彩・カンヴァス 37.5×30.5	

4. 昭和58年度 管理換え資料

(1) 美術資料

資料名	作者	数量	品質・形状	備考
月下哀碑	山田直行	1	油彩・カンヴァス 162.2×162.2	昭和54年
横山谷詩	山口耕雲	1	紙本 229.7×50.9	昭和54年
思念I	宮崎大治郎	1	油彩・カンヴァス 130.4×162.0	昭和55年
霞	渡辺晃	1	紙本 128.5×62.8	昭和55年
ポスター 宮本英幸構成展	宮本英幸	1	デザイン 103.0×72.7	昭和55年
男の首	宮崎甲	1	セメント 高 31.0	昭和55年
淵	本村克己	1	油彩・カンヴァス 162.1×130.5	昭和56年
飲中八仙歌	古賀利明	1	紙本 225.0×40.3	昭和56年
鶴殿磨崖仏	愛甲博光	2	写真 79.0×58.9	昭和56年
食べてびっくり	横谷孝史	1	デザイン 73.0×103.0	昭和56年
連鎖－思考の展開－	西村佳晃	1	油彩・カンヴァス 161.5×130.5	昭和57年

資料名	作者	数量	品質・形状	備考
まるまる	井形亮子	1	セメント 高 52.2	昭和57年
陶淵明の詩	高尾浩正	1	紙本 229.7×53.5	昭和57年
作品 R 5	服部大次郎	1	油彩・カンヴァス 130.1×162.1	昭和58年
蘇軾詩	山田博道	1	紙本 227.5×52.7	昭和58年
式典前	前川和宏	1	写真 48.2×79.5	昭和58年
現代日本いけばな展 ポスター	納富司	2	デザイン 102.8×72.8	昭和58年

(2) 工芸資料

資料名	作者	数量	品質・形状	備考
飛翔	外尾熊太	1	染色 150.0×139.9	昭和56年
秘密の箱「東」	田中一幸	1	木工 高 30.0	昭和57年

佐賀県博物館・美術館協議会委員名簿(定員15名)

種別	氏名	現職名	住所	〒
社 会 校 園 教 育 者	高添門司 (58.10.31辞職)	佐賀県公民館連合会長	伊万里市大川町大川野	849-52
	水田正則	佐賀県高等学校長会代表者	小城郡小城町176	845
	尾形徳之	佐賀県小・中学校長会代表者	佐賀市西与賀町高柳245-15	840
学 識 経 験 者	山口クニ	佐賀県婦人連絡協議会会長	鹿島市大字高津原455	849-13
	永竹威	佐賀県文化団体協議会会長	佐賀市六座町9-1	840
	秋山利夫	佐賀県理科教育振興会理事長	佐賀市中折町12-1	840
	三好不二雄	佐賀大学名誉教授	佐賀市赤松町11-11	840
	石本秀雄	佐賀大学名誉教授 日展評議員	佐賀市中ノ小路9-29	840
	副島三喜男	佐賀大学教育学部教授	福岡県筑紫野市宮ノ森36-1	818
	平田寛	九州大学文学部教授	福岡県宗像市日ノ里5丁目3-25	811-34
	高柳博	佐賀県美術協会員 佐賀工業高等学校教諭	佐賀市北川副町大字木原	840
	岡崎敬	九州大学教育学部教授	福岡市東区香住ヶ丘3丁目20-15	813
	米倉利昭	佐賀大学教育学部教授	佐賀市本庄町大字本庄528-1	840
	杉原正明	佐賀県議会議員	杵島郡大町町大字福母2228-1	849-21
	稻田繁生	佐賀新聞社編集局長	佐賀市北川副町光法	840

佐賀県博物館及び美術館協議会開催状況

58. 7. 29

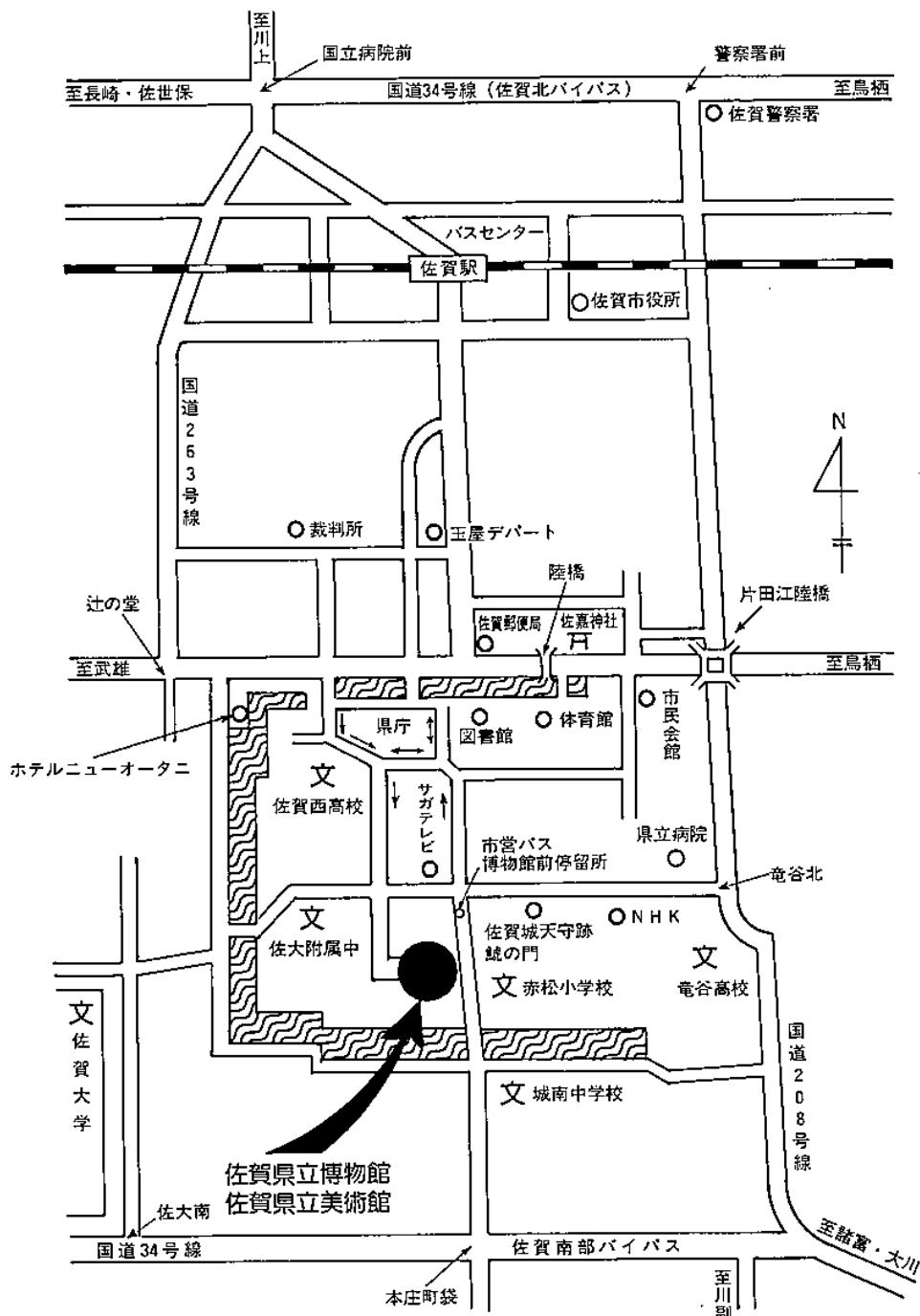
議題

- (1) 昭和58年度予算について
- (2) 美術館開館記念事業について
- (3) 昭和58年度博物館及び美術館の展覧会行事について
- (4) その他

59. 3. 17

議題

- (1) 昭和58年度事業報告について
- (2) 昭和59年度予算案について
- (3) 昭和59年度博物館及び美術館及び美術館展覧会行事について
- (4) その他



佐賀駅バスセンターから市営バス博物館前下車、または
各バス（昭和・祐徳・市営）で県庁前下車、南へ600m。

佐賀県立博物館 年報 第14号
佐賀県立美術館

発行年月日 昭和59年7月1日

編集発行 佐賀市城内1丁目15-23

佐賀県立博物館
佐賀県立美術館

印刷 鹿島印刷株式会社